

広報

おきなわ

2020
April

4
NO.550

OKINAWA CITY NEWS・広報おきなわ



満開の花々も祝福 沖縄こどもの国 50 周年

7万株の可憐な花々が咲き誇る「沖縄こどもの国花まつり」。

開園50周年を記念し作られた36mもの巨大なフラワーウォールは圧巻の一言。



情報配信中！

公式サイト <https://www.city.okinawa.okinawa.jp/>

令和2年度 施政方針

2月18日の沖縄市議会定例会で
発表された施政方針の全文です。

第407回沖縄市議会定例会にあたり、令和2年度の市政運営に関する所信を申し上げ、市民の皆さま並びに議員の皆さまのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

第12代沖縄市長就任から、折り返しを迎える令和2年度は、いまや内外から衆目を集め、つどい・にぎわう本市のランドマークが、遂に、地域活性化の旗手として創出され、沖縄経済の一端を担う「活力あふれる沖縄市」を牽引いたします。

また、世代間を超えて、高まる期待の中、本格的なモータースポーツの聖地へと力強く踏み出すとともに、日本一ユニークな観光拠点への着実な歩みなど、「斬新なアイデア」と「行動」は、市民一人ひとりをワクワクさせ、胸を高鳴らせるような、ダイナミックなまちづくりの幕開けとなります。

私の掲げた公約の実現は、まさに、市民の皆さま並びに議員の皆さまのご理解とご協力、そして、一丸となって果敢に取り組みをすすめる職員力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

令和という、新たな時代をすすむにあたり、本市の将来像「国際文化観光都市」の実現に向け、これからも全力で取り組んでまいります。

国においては、通信技術の進展や、観光需要のさらなる高まりを見通すとともに、東京オリンピック・パラリンピック競技大会などの開催が予定されていることから、「地方から世界へ」という観点が位置づけられています。

沖縄県においては、入域観光客数がハワイを超え、1,000万人の大会を突破するなど、新たなステージを迎えており、那覇空港第二滑走路の供用開始を踏まえ、さらなる航空路線の誘致をすすめることとしております。

56年ぶりに開催されるスポーツの祭典に、大きな期待が寄せられる中、全国各地を巡る聖火が本市を駆け抜け、東京の地へ思いを運びます。

たゆまぬ努力と旺盛な探究心で、世界の頂を目指す市民の存在が、一人ひとりの誇りとなり、栄光への軌跡が、勇気と感動をもたらしてくれます。

市民が待ち望んだ、沖縄アリーナが、多彩な輝きを放ち、沖縄最大となる1万人規模のイベントホールとして、内外に存在感を示します。

著名なアーティストのコンサートや全国縦断アリーナツアーでの圧倒的なパフォーマンスが魂を揺さぶるとともに、間近で繰り広げられるプロスポーツ選手の迫力ある攻防が、熱狂的な空間を創り上げるなど、「観る」施設として、想像を超えるエンタテインメントを体現します。

スポーツの魅力を最大限に発揮させるとともに、拡大するライブ・エンタテインメント市場の勢いを加速させることで、沖縄アリーナの活力が県全体にあふれ、沖縄のさらなる飛躍が期待されます。

「沖縄こどもの国」は、開園から、半世紀を迎えます。当時、沖縄は米軍の統治下という特殊な環境におかれるとともに、青少年の非行などが深刻化する中、こどもたちに夢と希望を与える施設として「沖縄こどもの国」が誕生しました。

今では、県内唯一の本格的な動物園として、市民・県民に親しまれるとともに、内外から多くの観光客が

訪れるなど、地域活性化の一翼を担っております。

施設区域を約2倍に拡張させ、魅力的な施設整備に取り組むとともに、新たな動物やコンテンツの導入など、多くの人々を魅了する動物園を目ざし、常に挑戦してまいります。

若者をはじめ、幅広い層から支持を集めるコザモータースポーツフェスティバルの盛況に後押しされながら、(仮称)モータースポーツ多目的広場がいよいよ供用を開始します。多様なモータースポーツ競技等の開催が可能になることから、モータースポーツの振興に向けた取り組みを加速させ、自動車関連産業の進出による雇用創出や、沖縄観光における新たなコンテンツの確立につなげてまいります。

沖縄本島東海岸の新たな魅力となる「潮乃森」につきましては、ポテンシャルを高める企業の誘致を戦略的に展開するとともに、県内最大級のビーチと、マリレジャーやスポーツを楽しむ環境を十分に活かすことで、沖縄のビーチリゾートと一線を画す、特別な空間の形成を目ざしてまいります。

中心市街地においては、空き店舗が飲食店や宿泊施設に転換するなど、活気が戻りつつあります。新たな胎

動を予感させる市民のバイタリティを原動力として、国道330号沿線の拡幅を見えたまちづくりや、銀天街のにぎわい創出に向けた取り組みをすすめてまいります。

人生100年時代といわれる中、すべての市民が生涯にわたり、元気に活躍し続けられる社会づくりが求められています。

年齢、障がいの有無や経済状況に関わらず、だれもが住み慣れた地域の中で、安心して自立した生活を送れるよう取り組むとともに、市民のここからだの健康を支える環境づくりをすすめてまいります。

安心して子どもを産み育てられる環境づくりに向け、子育て家庭を切れ目なく支えるとともに、子どもたちが健やかに育まれる居場所を整備してまいります。

また、こども一人ひとりが生まれ育った環境に左右されることなく、夢と希望を持って成長していける社会の実現に取り組んでまいります。

昨年は、全国において、台風や記録的な大雨により、尊い人命が奪われるなど、甚大な被害がもたらされました。心より哀悼の意を表し、一日も早い復興をお祈りするとともに、市民のいのちと暮らしを守る立場から、災害に強いまちを築いてい

く決意であります。

一方、沖縄県では、首里城が焼失するという悲痛な出来事があり、内外の人々に大きな衝撃を与えました。また本市では、市内養豚場においてCSF（豚熱）の感染が確認され、深刻な事態となりました。これらを教訓に、危機管理意識の一層の向上を図ってまいります。

今年は、沖縄戦の終結から75年を迎える年となります。戦後の沖縄を振り返り、将来を展望するとき、平和と安心、自立的な発展が大変重要であります。

基地から派生する事件・事故の未然防止や日米地位協定の抜本的な見直しについて、三連協や軍転協等の関係機関と連携しながら日米両政府に強く求めてまいります。

沖縄市が今後、50年、100年と輝き、存在するためには、強くたくましい沖縄市を創ることであり、人材を育てることはもとより、自治体間あるいは、企業にも勝る魅力を醸し出し、有能な人材を獲得することであります。

若者たちが、働き甲斐のある職場・憧れの職場として、目ざす市役所となるよう、私は、仕事をする上での「心得」をしつかりと明示してまい

ります。

職員一人ひとりが、スピーディーにセンスよく、恐れることなくチャレンジし、よく学び、よく働き、よく遊ぶ、家族を大事に、そして、慈愛と謙虚な心で市民を大切にすること、人間力を高めるためまぬ努力を積み重ね続けられれば、いつの日か、かならずや、市民から「日本一の市役所」と言っていただけのもとの確信しております。

以上、私の市政運営に対する基本的な考えを述べさせていただきました。市民の皆さま並びに議員の皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます

次に、令和2年度の主な施策の概要について申し上げます。

はじめに「平和を創り かおり高い文化を発信するまち」です。

平和行政の推進につきましては、沖縄戦の教訓を風化させぬよう、広島県への平和大使の派遣や沖縄市民平和の日記念行事などをおこなうとともに、沖縄戦終結から75年および核兵器廃絶平和都市宣言から35年となる節目の年を迎えるにあたり、平和に関するロゴコンクールを開催し、平和を広く発信してまいります。

沖縄市戦後文化資料展示館ヒストリートにつきましては、常設展示等の充実に向けた備品の整備をおこなうとともに、沖縄戦終結から75年をテーマとする企画展を開催し、戦後文化の発信に取り組んでまいります。

文化の振興につきましては、市民が身近な地域で芸術文化に触れる機会として、まちなかで展開する「(仮称)沖縄市文化芸術祭」を開催するとともに、文化芸術を継承発展させるため、文化活動団体等が実施する舞台公演や若者が主体となる文化活動を支援してまいります。

文化芸術活動拠点施設の機能充実につきましては、沖縄市民会館の耐震改修に向け、実施設計をおこなうとともに、市民小劇場あしびなーの照明設備および舞台機構の改修工事を実施してまいります。

文化財の保存と活用につきましては、文化財に関する保護意識の向上を図るため、調査や講座等を実施してまいります。

また、「名勝アミクナムイ」として国の指定を受けた越来グスクにつきましては、出土品の整理や保全に努めてまいります。

市史資料の充実につきましては、本市の歴史認識を深めるため、「沖縄

市史」第五巻移民編および第六巻戦後編の発刊に取り組んでまいります。

生涯学習の推進につきましては、学習活動を発表する場として生涯学習フェスティバルを開催するとともに、青年会の地域活動の促進および文化センターの耐震改修に向け取り組んでまいります。

また、市立図書館において、新たに地域と連携したイベントを開催するとともに、図書資料の充実を図るなど、魅力ある図書館づくりを推進してまいります。

国内交流の推進につきましては、市民が主体となった兄弟・姉妹都市との交流を促進するため、豊中市へ伝統芸能団体を派遣するとともに、米沢市および東海市との教育文化交流に取り組んでまいります。

国際交流の推進につきましては、コザインターナショナルプラザにおいて、交流サロンや各種語学講座などを実施するとともに、海外移住者子弟研修生の受入れおよび海外姉妹都市レイクウッド市との交流に向けた留学支援をおこなってまいります。

多文化共生社会の推進につきましては、庁内窓口における通訳を実施するとともに、広報誌「ニューズレター」を発行してまいります。

地域コミュニティの活性化につきましては、自治会活動を促進するため、軽貨物自動車や備品の購入等を支援するとともに、自治会加入率の向上を図るため、自治会加入促進協議会の活動を支援してまいります。

また、山里自治会公民館基本・実施設計や南桃原地区学習等供用施設の改修工事をおこなうとともに、古謝自治公民館および山内自治公民館の改修工事を支援します。

次に「未来に輝き 世界にはばたく こどものまち」です。

こども議会につきましては、参加できる対象者を拡充するとともに、本市について学び、考え、未来を想像する機会を提供することにより、こどもたちが夢を描いていける環境づくりに取り組んでまいります。

発達の気になる子の支援につきましては、親子の愛着形成やコミュニケーション能力の発達を促進するため、「こどもの育ちサポートセンター」において、相談支援や親子通園教室をおこなうなど、こども一人ひとりの発達状況に合わせた取り組みをすすめてまいります。

また、（仮称）こども発達支援センターの機能整備に向け、かりゆし交流センターの改修工事をおこないます。

ひとり親家庭の支援につきましては、就職に結びつく資格取得等を支援し、経済的な自立を促進するとともに、認可外保育施設および放課後児童クラブの利用料の負担軽減に取り組んでまいります。

また、機能向上したレインボーハイツにおいて、母子の自立や生活支援に取り組んでまいります。

地域における子育て支援につきましては、つどいの広場および子育て支援センターにおいて、保護者同士の交流の場を提供するとともに、ファミリー・サポート・センターにおいて、育児相互援助を促進するなど、支え合いによる子育て環境づくりに取り組んでまいります。

母子保健の推進につきましては、子育て世代包括支援センター「結ば」とにおいて、妊産婦および乳幼児の全数把握をおこなうとともに、支援プランを策定するなど、妊娠から子育て期まで、切れ目のない支援をおこなってまいります。

若年妊産婦の居場所につきましては、社会からの孤立化を防ぎ、安心して出産や子育てができるよう支援するとともに、自立した生活に向け、就学・就労支援の充実を図ってまいります。

こども医療費助成につきましては、中学校卒業までの入院医療費および小学校卒業までの通院医療費を助成するとともに、未就学児を対象に現物給付を実施し、子育て世代の経済的負担軽減を図ってまいります。

保育サービスの提供につきましては、子ども子育て支援法の改正により実施された保育料の無償化に取り組みとともに、副食費が免除される世帯を対象に主食費を支援してまいります。

待機児童の解消につきましては、私立保育所の定員拡大に向けて、施設整備を支援します。

また、保育人材の確保につきましては、保育士資格取得に向けた対策講座や潜在保育士の復職応援をおこなうとともに、保育士の正規雇用や年休・休憩取得を支援し、働きやすい環境づくりに取り組んでまいります。

公立保育所の整備につきましては、安全・安心な保育環境を確保するため、老朽化している知花保育所の建替え工事をおこないます。

認可外保育施設への支援につきましては、保育施設の安全対策および健全な発育を促進するため、施設改修費や園児の給食費を助成してまいります。

児童館につきましては、こどもたちの健やかな成長を促進するため、（仮称）美里中学校区児童館の整備に向けた基本設計をおこないます。

こどもの居場所づくりにつきましては、諸見小学校等で実施する「拠点型こどもの居場所」において、生活支援や相談支援等に取り組んでまいります。

また、居場所を必要とするこどもの状況把握に取り組むとともに、食事の提供や学習支援等をおこなう団体を支援してまいります。

放課後児童クラブにつきましては（仮称）高原小学校内公設放課後児童クラブの供用を開始するとともに、（仮称）越来小学校内公設放課後児童クラブの工事をおこないます。

公立幼稚園の給食につきましては、越来幼稚園、コザ幼稚園、美里幼稚園および美原幼稚園において、給食導入に向けた施設整備をおこないます。

学力の向上につきましては、一人ひとりの状況に応じた学習支援をおこなうため、小学校へ学習支援員を配置するとともに、中学校において、放課後学習支援教室を実施してまいります。

また、学習意欲の向上を図るため、科学の面白さを体験できる出前講座

を実施するとともに、中学生の検定試験受験料を助成してまいります。

国際理解教育につきましては、児童生徒が外国語や異文化に触れ親しめる教育を推進するため、小中学校に外国語指導助手を配置するとともに、中学生海外短期ホームステイを実施してまいります。

特別な支援が必要な児童生徒につきましては、特別支援教育補助者や看護師等を配置し、障がいの有無にかかわらず、ともに学ぶことができる環境づくりに取り組んでまいります。

また、合理的配慮コーディネーターによる生徒一人ひとりの状況に応じた進路相談をおこなってまいります。

外国籍の児童生徒につきましては、学校生活に適應できるよう、日本語指導員を配置し、学習支援をおこなってまいります。

教育相談の充実につきましては、小中学校においてスクールソーシャルワーカーによる相談支援および学校支援教育補助者による一人ひとりの状況に応じた学習支援をおこなうとともに、いじめの早期発見および相談支援に取り組んでまいります。また、小学校においてスクールカ

ウンセラーによる児童・保護者・教職員へのカウンセリングをおこなうとともに、中学校において、心の教室相談員による生徒の悩み相談に取り組んでまいります。

情緒的な要因により不登校になっている児童生徒につきましては、学校復帰に向けた支援をおこなうため、適応指導教室「すだち」において、学習支援および教育相談を実施してまいります。

大学等への進学促進につきましては、経済的理由により進学が困難な方を対象とした給付型奨学金を創設します。

また、引き続き沖縄市育英会の活動を支援し、修学にかかる経済的負担軽減に取り組んでまいります。

学校給食につきましては、安全・安心な給食を提供するため、食物アレルギーへの対応および衛生管理をおこなうとともに、老朽化した第2調理場の改築に向け、用地造成工事等に取り組めます。

また、多子世帯の経済的負担軽減を図るため、同一世帯の3人目以降の児童生徒を対象に学校給食費を支援してまいります。

児童生徒のスポーツ活動の促進につきましては、新たに団体競技の引

率者を対象に加え、県外大会への派遣を支援するとともに、沖縄市高等学校野球県外招待交流試合やスポーツ教室などを開催してまいります。

教育の情報化につきましては、ICTを活用した教育環境の充実を図るため、セキュリティポリシーを策定するなど、学校施設におけるネットワーク環境の整備に向け取り組んでまいります。

学校教育施設の整備につきましては、島袋幼稚園および美東幼稚園の園舎新增改築工事、越来小学校および美原小学校の校舎新增改築工事に取り組むとともに、美東中学校の屋外運動場整備工事をおこないます。

また、計画的な施設の維持管理をおこなうため、長寿命化計画を策定します。

沖縄こどもの国につきましては、ジャガーやワニ等を展示する新たな動物舎整備をはじめ、駐車場や便益施設的设计など、既存区域のリニューアルをすすめるとともに、拡張区域の整備に向け、用地の取得に取り組んでまいります。

また、開園50周年関連事業を展開するとともに、デジタル媒体を活用した戦略的なプロモーションを推進し、内外からの誘客を図ってまいります。

青少年の健全育成につきましては、青少年センターにおいて、教育相談、登校支援および巡回指導をおこなってまいります。

また、社会生活を送ることが困難な若者の社会復帰に向けた相談支援に取り組んでまいります。

次に「心がふれあい 安心の輪でつながるまち」です。

人権教育および人権啓発の推進につきましては、人権教室および特設人権相談所の開設を支援してまいります。

男女共同参画社会づくりの推進につきましては、啓発紙「きらめき」を発行するとともに、パネル展やきらめきフェスタなどを開催し、普及・啓発を図ってまいります。

また、性の多様性に関する研修や出前講座を実施し、周知・啓発活動に取り組んでまいります。

高齢者の福祉につきましては、住み慣れた地域で、安心して暮らせるよう、地域包括支援センターにおいて、高齢者や家族の相談支援をおこなうとともに、地域で支える体制づくりに取り組んでまいります。

また、介護予防がんにゅうポイント制度を周知し、社会参加を通じた高齢者の生きがいづくりおよび介護

予防活動を促進してまいります。

認知症高齢者等の支援につきましては、高齢者の権利を擁護するため、金銭管理等に関する相談支援や成年後見制度の普及に取り組むとともに、認知症の早期発見・支援に向けた体制づくりをすすめてまいります。

福祉コミュニティにつきましては、自治会を中心とした福祉ネットワーク活動や民生委員・児童委員の活動を支援するとともに、自らサポートを求めることが難しい方への積極的な相談支援など、コミュニティソーシャルワーク活動を促進してまいります。

障がい者の福祉につきましては、障がい者が地域で安心して暮らせるよう、必要なときに適切な支援が受けられる体制を構築するとともに、第5次沖縄市障がい者プランを策定します。

市民の健康増進につきましては、健康づくりに向けた市民の意識づけ、動機づけを図るため、スマートフォンアプリを活用したおきはん健康ポイント事業などを実施してまいります。

生活習慣病対策につきましては、特定健診受診率向上を図るため、新

たにAIを活用した受診勧奨を実施するとともに、保健指導実施体制を充実するなど、生活習慣病の発症・重症化予防に取り組んでまいります。

予防接種につきましては、高齢者インフルエンザの予防接種および65歳から100歳まで5歳ごとの市民を対象に、肺炎球菌の予防接種を全額公費により実施するとともに、乳幼児等の予防接種の勧奨に取り組んでまいります。

就労支援につきましては、子育て世代や障がい者等に対する就労相談や定着支援など、きめ細やかな支援に取り組むとともに、各種セミナーおよびイベントを開催し、就労促進を図ってまいります。

生活困窮者の支援につきましては、沖縄市就職・生活支援パーソナルサポートセンターにおいて、自立に向けた個別支援計画の作成や就労支援などに取り組むとともに、高校進学に向け、一人ひとりのレベルに応じた学習支援を実施してまいります。

また、生活保護につきましては、適正な保護の実施および自立支援に取り組むとともに、要保護者の就労支援を拡充します。

次に「人と資源を活かし 産業の力つよい成長を支えるまち」です。

観光の振興につきましては、観光ポータルサイト「K O Z A W E B」を再構築するとともに、さまざまなメディアやSNSの活用等により、本市の魅力を発信してまいります。

また、観光に関する実態調査をおこなうとともに、修学旅行や広域連携によるクルーズ船の誘致など、内外からの観光誘客に取り組んでまいります。

新たな交流および地域活性化の拠点となる沖縄アリーナの供用を開始し、内外から注目される本市のランドマークとして運営に取り組んでまいります。

(仮称) 沖縄サーキットの整備につきましては、本格的なサーキット建設の実現に向けた段階的な取り組みとして、(仮称) モータースポーツ多目的広場の供用を開始するとともに、モータースポーツの認知度向上を図るため、コザモータースポーツフェスティバルの開催を支援してまいります。

エイサーのまちの推進につきましては、エイサー文化の発信拠点となるエイサー会館の周知を図るとともに、県外エイサー団体とのネットワーク構築およびエイサー団体の県外派遣に取り組んでまいります。

また、エイサー文化の継承発展に

向け、沖縄全島エイサーまつりをはじめ、エイサーナイトや地域のエイサーまつりの開催を支援してまいります。

スポーツコンベンションシティの推進につきましては、東京オリンピック・パラリンピック競技大会に出場するフランスバレーボール男子代表等の合宿受入れや大会開催に向けた応援機運を醸成するとともに、FC琉球のホームタウン10周年を記念するイベントを開催します。

また、FIBAバスケットボールワールドカップ2023の応援機運を醸成するため、1,000日前イベントを開催するとともに、スポーツと観光を融合した取り組みをすすめてまいります。

音楽によるまちづくりの推進につきましては、市内の音楽情報を一体的・効果的に発信する「おきなわ音楽月間」を実施するとともに、音楽資料館「おながく村」において、本市に関わりのある音楽資料を収集し、常設展示および企画展を開催してまいります。

また、ミュージックタウン音市場において、音楽による賑わい創出を図るとともに、音楽に携わる人材の育成等に取り組んでまいります。

中心市街地の定住促進につつま

ては、戸建てや共同住宅など、新たな住宅整備にかかる除却費用を支援してまいります。

商店街の活性化につきましては、既存店舗や新規出店への店舗改修支援に取り組むとともに、商店街の賑わいを創出するイベントの開催および近隣駐車場の利用促進を支援してまいります。

また、銀天街の活性化に向け、地域と一体となったイベントやまちづくり会議をおこない、人材育成および組織づくりの促進に取り組んでまいります。

創業支援につきましては、創業を目ざす方への相談対応をはじめ、ICT人材育成にかかるプログラミングスクールや各種講座などを開催するとともに、積極的な情報発信により、市内への産業集積に向け取り組んでまいります。

企業誘致の推進につきましては、関係機関と連携し、情報関連産業や宿泊施設など、本市の産業振興に寄与する業種を中心に、誘致活動をすすめてまいります。

工芸によるまちづくりの推進につつましては、国の伝統的工芸品である知花花織の担い手育成、コザ工芸館ふんどうの運営および沖縄市工芸

フェアの開催を支援してまいります。

ものづくり産業の振興につきましては、沖縄市産業まつりの開催を支援し、生産者の意欲高揚および市産品の周知促進を図るとともに、市内の優れた商品を地域ブランドとして発信してまいります。

中城湾港新港地区につきましては、定期航路の開設および物流の促進に向け、沖縄県が実施する実証実験と連携した取り組みをすすめます。

農業の振興につきましては、農業の担い手の確保および育成を図るため、「沖縄市 人・農地プラン」を推進するとともに、農家に対する農地集積および農地の効率的利用を促進してまいります。

また、農業振興地域整備計画の見直しや農民研修センター周辺の活性化に向け取り組んでまいります。

畜産業の振興につきましては、CSF（豚熱）の感染により、全頭殺処分の対象となった養豚農家の早期営農再開を支援するとともに、家畜伝染病の予防を図ってまいります。

また、優良種畜の導入および牛牛の生産を支援し、畜産経営の安定化を図るとともに、畜産共進会の開催により農家相互の交流や技術提供等を促進してまいります。

水産業の振興につきましては、稚貝・稚魚の種苗放流を支援し、水産資源の回復を促進するとともに、漁家経営の安定化に向け、漁船装備品の近代化や浮漁礁の設置などを支援してまいります。

また、魚食の普及および地産地消の促進に向け、小学生を対象とした水産教室を新たに開催し、漁業や水産物に触れる機会を提供します。

次に「地球にやさしく 安全で安心な暮らしができるまち」です。

環境にやさしいまちづくりにつきましては、環境基本計画および地球温暖化対策実行計画を策定するとともに、低炭素社会の構築に向け、省エネ設備の補助対象を拡充します。

防災対策につきましては、強靱な地域づくりを推進するため、国土強靱化地域計画の策定および防災マップの改定をおこなうとともに、比屋根地区の里道を活用した災害時緊急避難通路を整備します。

また、地域における防災力向上のため、新たに防災士資格取得を支援するとともに、自主防災組織の結成促進および活動支援に取り組んでまいります。

消防・救急体制につきましては、市民の安全・安心を確保するため、

コンビニエンスストアのAEDを更新するとともに、応急手当講習会を開催し、市民の自主救護能力の向上を促進してまいります。

また、新たに機能別消防団員制度を設け、災害対応の強化を図ります。

防犯対策につきましては、夜間における市民の安全を確保するため、引き続き、自治会が負担する保安灯電気料金の支援および既存保安灯のLED化を推進します。

消費者行政につきましては、市民が安心して消費生活を送れるよう、相談支援に取り組むとともに、消費者月間パネル展や出前講座などを開催してまいります。

次に「うるおいある 快適な空間を将来につなぐまち」です。

中の町地区土地区画整理事業につきましては、換地設計の実施や地区計画の策定に取り組んでまいります。

また、中の町地区を含む胡屋十字路周辺において、既存ストックおよび地域資源を活かしたリノベーションスクールを開催します。

安慶田地区土地区画整理事業につきましては、安慶田小学校線の整備や物件補償等をおこない、良好な住環境の創出によるまちなか居住を

促進してまいります。

国道330号沿線につきましては、交通渋滞の解消を図るため、国道の拡幅整備を促進するとともに、残地の有効活用に向けた調査および地区計画の策定に取り組んでまいります。

美里第二土地区画整理事業につきましては、道路や擁壁等を整備するとともに、物件移転補償に取り組んでまいります。

また、事業完了に向けた換地計画の策定および公共測量を実施してまいります。

キャンプ瑞慶覧ロウワー・プラザ住宅地区につきましては、返還後の円滑な土地利用を見すえ、先行取得に取り組んでまいります。

上水道事業につきましては、配水管等の水道施設の耐震化を推進し、災害に強い施設の整備に取り組んでまいります。

下水道事業につきましては、衛生的で快適な生活環境の促進および公共用水域を保全するため、大里地区の管路整備をおこなうとともに、知花第1ポンプ場の機械設備等を更新します。

また、下水道施設全体を計画的かつ効率的に管理するため、ストック

マネジメント計画の策定に向けた管路調査を実施するとともに、未接続世帯に対し公共下水道への接続を促進してまいります。

浸水対策につきましては、浸水被害の軽減を図るため、知花第1雨水幹線および明道地区の雨水貯留施設を整備するとともに、嘉間良、宮里および東部海浜開発地区の管路実施設計や登川第2雨水幹線の用地鑑定等を実施してまいります。

また、水路の適正な維持管理および地域における健全な土地利用の促進を図るため、境界確定復元測量を実施してまいります。

市営住宅につきましては、美里市営住宅の実施設計、山内市営住宅の再生団地計画の策定および市営住宅ストック総合活用計画の見直しをおこなうとともに、泡瀬市営住宅の第2期工事を実施してまいります。

また、長寿命化対策として、室川市営住宅の昇降機改修工事を実施するとともに、市営住宅長寿命化計画を見直します。

空き家対策につきましては、防災や景観など生活環境を改善するため、所有者が不明となっている空き家を調査してまいります。

また、住環境の向上を促進するため、住宅リフォームや通学路等にお

けるブロック塀の撤去などを支援してまいります。

民間建築物アスベスト対策につきましては、健康で安全な生活を確保するため、台帳を整備するとともに、吹付アスベスト調査を支援してまいります。

東部海浜開発地区につきましては、ビーチフロント観光拠点を創出する海浜緑地の基本設計および用途地域の指定に向けた取り組みをすすめるとともに、ビーチイベントによる事業の周知を図ってまいります。

また、企業誘致を推進するため、健康医療施設区域の企業誘致活動および企業ヒアリングを実施するとともに、東部海浜大花火を開催してまいります。

緑化推進につきましては、市民の緑化意識の高揚および市街地における緑地空間の創出を図るため、花いっぱい推進運動を展開するとともに、ハイビスカスを植樹したプランターをこどもの国線に設置し、緑と花あふれるガーデンシティーに向け取り組んでまいります。

公園整備につきましては、だれもが利用しやすい自然と調和した良好な空間を創出するため、(仮称)比屋根公園の実施設計や海中道路跡都市

緑地の整備等に取り組んでまいります。

公共交通につきましては、新たに北部地域および東部地域で循環バスを運行し、利便性の高い公共交通ネットワークを形成します。

また、登川クランク交差点の渋滞緩和に向け、予備設計を実施します。

道路整備につきましては、諸見里桃原線、東南植物楽園線（倉敷工区）や宮里31号線の改良工事を実施するとともに、センター中央通り線の照明灯実施設計をおこないます。

また、諸見里山里線、胡屋8号線および安慶田中線にかかる用地購入や物件移転補償等に取り組んでまいります。

道路の適正な維持管理につきましては、照屋1号線の道路占用物である銀天街アーケードの危険除去に取り組むとともに、地域における健全な土地利用の促進を図るため、里道の境界確定復元測量を実施してまいります。

また、舗装の破損や側溝の不具合等を把握するため、道路損傷等通報アプリケーションを導入します。

市北部地域の道路整備につきましては、歩行者の安全を確保するため、登川4号線の用地測量や用地購入等

をおこなうとともに、登川38号線の詳細設計および用地測量を実施します。

以上、令和2年度の主な施策の概要を申し上げます。

これらの施策をはじめとする諸事業を推進するために、令和2年度の予算編成にあたっては、

一般会計において

79,752,000千円、

特別会計において

26,950,127千円、

企業会計において

8,645,939千円の規模となっております。

おります。

我が国の経済は、雇用、所得環境の改善等により、緩やかな回復が続くといわれている一方、相次ぐ自然災害や消費税増税に伴う駆け込み需要の反動による影響が懸念されております。

本市の財政状況につきましては、市税が増加傾向にあるものの、財源の大半を地方交付税や国庫支出金等に依存した財政基盤になっているとともに、福祉や医療等の義務的経費の伸びが予想され、厳しい見通しとなっております。

新たな時代を見すえた沖縄市の

まちづくりの指針となる第5次沖縄市総合計画と、効率的・効果的な行財政運営に向けた第6次沖縄市行政改革大綱の策定に取り組んでまいります。

民間事業者の有する専門性やノウハウの活用を図るため、第3調理場のアウトソーシングなどに取り組むとともに、現在、直営となっている公の施設について、指定管理者制度の導入を検討してまいります。

また、情報通信技術（ICT）を活用し、効率的で利便性の高い行政システムの構築を図ってまいります。

時代に対応した組織体制の確立に向け、証明書発行等の総合窓口や施設管理の集約化を検討してまいります。

また、下水道事業につきましては、地方公営企業法を適用するとともに、上下水道の組織を統合し、さらなる市民サービスの向上を図ってまいります。

職員力や組織力の向上につきましては、一人ひとりの持つ能力や組織マネジメント力を高めるため、質の高い研修を開催するとともに、県外・国外の研修へ職員を派遣してまいります。

また、会計年度任用職員制度を導入するとともに、市長部局、水道局、

教育委員会の人事交流をさらにすすめてまいります。

持続可能な行財政運営には、時代に対応する行政改革や選択と集中など、強いリーダーシップが極めて重要であります。

私は、信念を持って、その姿勢を明確に示し、未来の沖縄市の礎を築いていく志で、地域活性化と豊かな行政サービスの持続的な提供に向け、取り組みをすすめてまいります。

市民の皆さま並びに議員の皆さまのより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和2年2月18日

沖縄市長 桑 江 朝千夫





沿道の熱い応援をうけ力走

第28回 2020おきなわマラソン

第28回おきなわマラソンが、2月16日、県総合運動公園を発着点に開催されました。今大会では、フルマラソンに9,932人が出走し、7,974人が完走（完走率80・29%）。10kmロードレースには、2,389人が出走し、1,997人が完走（完走率83・59%）しました。

フルマラソンで優勝したのは、園田隼選手（福岡県）で、記録は2時間21分41秒、女子は金城かれん選手（糸満市）が2時間50分39秒で1位となりました。

ランナーは、スタート時の晴天から一転、雨や強風が吹きつける悪天候の中、応援にかけつけた家族や友人、市民等の沿道からの熱い声援を受け、力いっぱい走っていました。



▲ハイタッチでランナーを後押し



▲嘉手納基地をぬけたらレースは終盤へ



▲基地内でも熱い応援



▲笑顔でゴール



▲栄光のゴールは目の前



▲風雨をものともせず力走



沖縄市ランナーベスト 10（フルマラソン）									
大会 順位	男子			大会 順位	女子			大会 順位	大会 順位
	氏名	完走タイム			氏名	完走タイム			
1	38	下地 晃太	2:56:55	697	大嶺 寿美子	3:57:20			
2	42	仲嶺 潤	2:57:12	1512	平沢 裕美	4:27:35			
3	49	榊 佑太	2:59:05	1602	松田 優子	4:29:56			
4	96	勢理客 賢一	3:10:33	1823	上里 尚美	4:36:17			
5	111	久場 良宏	3:13:43	2124	宮城 美沙	4:44:31			
6	116	嘉陽 宗寿	3:14:10	2194	上原 あゆみ	4:45:50			
7	118	高嶺 博文	3:14:36	2244	石川 愛美	4:46:52			
8	140	勝島 潔	3:17:53	2327	黄 愛蘭	4:48:21			
9	143	高江洲 昌幸	3:18:36	2337	上原 恵子	4:48:26			
10	152	川崎 一嘉	3:20:02	2400	寺田 知央	4:49:40			



2/13

目指すはV奪還・日本一！
広島東洋カープへ熱き声援



2月1日～11日には二軍キャンプが行われ、2月の沖縄市は、市内各所をのぼり旗等で装飾したり、コラボグッズ等を販売したりと、広島東洋カープを盛り上げました。

広島東洋カープ一軍の春季沖縄キャンプが、2月13日～26日にコザしんきんスタジアムで行われました。
11日には那覇空港で、キャンプ初日の13日には球場で歓迎式を開催。佐々岡真司監督は「V奪還、日本一をめざして戦う」と力強くあいさつしました。
23日にコザしんきんスタジアムで行われた阪神タイガースとのオープン戦では、9、700人以上の観客が見守る中、14対2で大勝。

広島東洋カープのキャンプが行われたコザしんきんスタジアムの駐車場で、沖縄市立図書館の移動図書館「ちえぞう君」と「ミニぞう君」のカープキャンプ特設ステーションを設置しました。2台は、広島東洋カープからの寄付金で購入したもので、その報告とお披露目を兼ねたステーションです。
広島東洋カープに関する本の特設コーナーでは、県内外からキャンプの見学に訪れた老若男女のカープファンが、本を手にとったり、写真を撮ったりしていました。

2/18
ちえぞう君からカープへ贈る感謝とエール



本市で春季キャンプを行っている広島東洋カープを応援しようと、沖縄市議会の議員全員と桑江市長、市職員が赤色のカープジャンパーを着用し、市議会2月定例会を開会。議場はカープの赤一色に染まりました。
桑江市長は「今年で広島東洋カープが沖縄市キャンプを行って38年目になり、市民も誇りに思っている。セ・リーグ優勝と日本一を勝ち取り、沖縄市で優勝パレードが行えることを期待したい」と声援を送りました。

2/18

沖縄市議会カープデー
広島東洋カープを応援



スポーツに励んでいるジュニアアスリートの更なる活躍を願い、2回目の「沖縄市から世界へ！ジュニア向けアスリートフード講習会」を沖縄市福祉文化プラザで開催しました。
プロアスリートとして、F.C.琉球の田中恵太選手が、普段の食事で気を使っていること等話をしたほか、沖縄味の素株式会社社長の根間大輔さんと一般社団法人トータルウェルネスプロジェクトオキナワの伊是名力エさんの講話のあと、アスリートのための「勝ち飯」料理講習を行いました。

2/13

家庭で行うアスリート育成術

まちの話題・市民の活躍

色づく花に心も色づく 沖縄こどもの国花まつり

2月27日から4月5日までの間、沖縄こどもの国のハイビスカス広場周辺等で、沖縄の短い春を存分に楽しむことのできる第11回沖縄こどもの国花まつり2020を開催しています。

今回の一番の目玉は、沖縄こどもの国開園50周年を記念した1万株の花々でできた巨大な花の壁「フラワーウォール」。

「花と共に歩く春の小道」をテーマに、パンジー、キンギョソウ等7万株もの可憐な花々で彩られた広場には、県内外からの家族連れ、散歩をする保育園児、カメラを持ち花の写真を撮る人等が訪れ、思い思いに花まつりを楽しんでいました。



2/28 手を取り合おう こどもたちのために

FC琉球を運営する琉球フットボールクラブ株式会社の三上昂代表取締役社長と沖縄こどもの国の理事長を務める桑江市長が、沖縄こどもの国で、2020シーズン夢パスパートナー契約調印式を行いました。

今回の契約により、FC琉球の全ホームゲームを無料で観戦することができ、夢パスを持つ小学生は、沖縄こどもの国の入場料が、団体割引料金の80円となります。



2/14 受け取った平和のバトンを 次の世代へ

沖縄戦の悲惨な体験を次の世代へ伝えていくことを目的に、約一年間にわたり研修を行ってきた沖縄市平和大使の研修報告会が、市役所で行われました。

今年度の平和大使には、各中学校から推薦された17人と公募により選任された社会人3人の計20人が認定されています。

保護者や関係者が見守る中、研修を通し学んだこと等を発表しました。



3/10 日本版DMOに 沖縄市観光物産振興協会

沖縄市観光物産振興協会の島袋隆会長等が、1月14日に「日本版DMO」に認定されたことを桑江市長へ報告しました。

日本版DMOとは、多様な関係者を巻き込み、科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりのかじ取り役となる法人のことです。

県内では3組織目で、「観光」の力で生み出す地域活性化、地域貢献への更なる取組に期待が高まります。



2/17 教育行政の方向性を協議

教育や学術及び文化の振興等を図るための施策等を協議する、令和元年度第1回沖縄市総合教育会議が、市役所で開催されました。

市長、教育長、教育委員、両副市長の出席の元、認定こども園の設置等の幼児教育の在り方や学校施設を活用した放課後児童クラブの実施について、国や県内の動向、本市の現状と課題等をふまえながら、今後の方向性について活発な意見交換が行われました。



2/23

地域の力で地域を守る



次代を担う宮里中学校生徒への防災教育と公園に訪れる市民への防災啓発等を目的に、「宮里・東・美里仲原自主防災組織合同防災訓練」が、若夏公園で開催されました。

各自主防災組織の防災資機材の展示のほか、炊き出しと配給訓練、若夏公園の地下にある飲料水用耐震性貯水槽を活用しての給水訓練、キッチンペーパーで作るマスクや新聞紙で作るスリッパなど身近な素材でつくる防災グッズ制作体験、沖縄市消防団によるAEDの取扱いや人工呼吸等の実習、紙芝居、「逃げる」と叫ぶ大声大会を行いました。その他にも、災害時の要配慮者への対応についての展示や情報・注意を示すために表示される視覚記号「ピクトグラム」のクイズ、EV車の停電時の活用方法、NIT災害用伝言ダイヤルの体験などがあり、訪れた多くの家族連れ等の市民が、楽しみながら防災についての知識を深めました。

2/2

一 閉店時の商店街にも彩り 一番街シャッターアート

専修学校インターナショナルデザインアカデミー（IDA）の作品展示イベント・デザインコンプが、1月31日から3日間、沖縄市一番街商店街とスタートアップラボ・ラグーン等で開催されました。沖縄市一番街商店街青年会とグラフィックデザイン科の協働によるシャッターアートも制作され、3店舗に学生デザインの絵画が描かれました。その中の1件、おやかわ呉服店ではライプペイントを実施。「和」をテーマとした作品が、3日間で完成していく過程を披露しました。

制作者の一人、IDA1年生の平尾隆八さんは、『まちを盛り上げよう』がテーマの作品が商店街に残り、たくさんの方が見に来てくれるとうれしい」と集客効果にも期待しました。



ご存じですか？

沖縄市の空き店舗対策

沖縄市には、商店街等地域における空き店舗対策として、「商店街等店舗改修工事支援事業補助金」というものがあります。

店舗の改修工事費用（内外装、給排水、電気、ガス、空調設備、看板工事、バリアフリー工事等）を補助しています。

「胡屋・山里地区」は

費用の2分の1以内・上限100万円まで

「銀天街地区」は

費用の3分の2以内・上限150万円まで

対象者は、家主、管理者、店子、新規出店者で、市外に住んでいる方でも店舗が市内の対象エリア内であれば申請することができます。

対象エリアや補助金の詳細は、沖縄市の公式ホームページまたは商工振興課窓口にてご確認ください。

（ホームページの「事業者の方へ」の「商工業」内に同補助金のページがあります。）

来月号から、「商店街のニューフェイス」と題し、この補助金を活用した店舗を紹介していきますので、楽しみに！

問合せ／商工振興課 内線（3225）

まちの話題・市民の活躍

2/19

交通安全活動の功績を表彰

警察庁長官・全日本交通安全協会長連名表彰「緑十字銀章」並びに全日本交通安全協会会長表彰「団体等表彰」伝達式が、沖縄警察署で行われました。

優良安全運転管理者として功績があった合資会社美池自動車学校の島袋幸進さんが「緑十字銀章」を受賞。幸進さんの活動を支えている配偶者の島袋勝美さんに感謝状が贈られました。

また、交通事故の防止のために尽力し、功績があった団体として「沖縄県自動車整備振興会中部支部」が表彰されました。



2/20

誰にも優しい社会を目指し尽力

真のバリアフリー社会の実現のため、本市を拠点に活動しているNPO法人バリアフリーネットワーク会議の親川修代表が、市役所を訪れ、桑江市長等に令和元年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰において「内閣府特命担当大臣表彰優良賞」（実施主体・内閣府）と「第10回地域再生大賞優秀賞」（実施主体・地方新聞社及び共同通信社）を受賞したことを報告しました。

親川代表は「これからも、全ての人が安心・安全に暮らせる社会を目指し活動していく」と話しました。



2/19

健康な食卓支えて30年

「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、「食」を通して健康づくりを推進しているボランティア組織である沖縄市食生活改善推進協議会（通称「食改さん」）は、今年度で30周年。その記念式典と祝賀会が、沖縄市民会館で行われ、多くの関係者が参加しました。

式典では、長年に渡り、食生活改善事業の普及等に尽力した会員町田初子氏と比嘉輝子氏の2人に食生活改善事業功労者厚生労働大臣表彰が、会員9人に沖縄市食生活改善推進協議会より感謝状が贈られました。

30周年おめでとうございます！



食改さんのこれまでの活動



今月の身近な集い処

市内各地の、仲間と集まって楽しく活動している場所を紹介します。



中の町自治会 紬の会の活動をご紹介します。参加者は66歳から85歳と幅広く、6年前から始めたアクセサリー等の小物作り活動のほか、J A レインボー体操、持ち寄った手作りのおやつでのほっこりコーヒータ임等もあります。

楽しい活動と弾む会話に「ここに集まることが一番の介護予防だよ」という声も聞かれます。

心と体を健康にできる紬の会、一度覗いてみませんか？



活動日時：毎週 火曜日 14 時～
参加費：月 300 円＋年 1 回 1,000 円
場 所：中の町自治会（上地 4-22-2）
問合せ：介護保険課（内線 3143）

まちの話題・市民の活躍

2/11

涙と笑いのミュージック・エンターテイメント

沖縄の戦後75年の復興の歴史をヒットソングとともに振り返るミュージック・エンターテイメントショー「THE AGYAAASHOW ジ・アギヤーショー」を、ミュージックタウン音市場で開催しました。

あの世とこの世、ニライカナイまでつなぐラジオ番組をとおして、アメリカ軍から物資をかすめ取り、人々に配り歩いた戦果アギヤーやカンカラ三線で人々を元気づけた芸人たちの話など、戦争で何もかも失った沖縄がどのように復興してきたかを芝居、コント、ダンス、



舞台にはタレントや芸人、歌手のほか、一般公募により集まった沖縄市民40人も出演し、ダンスや歌などで観客を魅了しました。

2/16

ジュニアオーケストラ 堂々たる演奏

沖縄市ジュニアオーケストラの第5回定期演奏会が、市民会館で開催されました。ロッシーニの弦楽のためのソナタ、ミッキーマウスマーチ、動物の謝肉祭など8曲を披露。練習の成果を発揮した演奏に、会場から盛大な拍手が贈られました。沖縄市ジュニア合唱団、琉球交響楽団、初出演の山内中学校吹奏楽部もゲストとして演奏を披露しました。
*新団員募集中(25頁へ)



巨大迷路の不思議な天気の世界を冒険

巨大迷路「ウエザーアドベンチャー」キジムナーと一緒に冒険しよう!」が、2月7日、8日に宮里児童センターで開催されました。こども運営委員「はびすま」が中心となり実施したもので、訪れたこどもたちも、巨大迷路内を雨や嵐等の天気の世界を体験しながら、キジムナーのおきなわちゃんけん「ブーサーシー」やカード当てゲームなどにチャレンジし、ゴールを目指しました。



栄養成分表示を活用しよう

4月から、容器包装に入れられた加工食品や添加物について、栄養成分表示をすることが食品表示法で義務づけられました。

この法律で表示が義務付けられている栄養素として、熱量(エネルギー)、たんぱく質、脂質、炭水化物、ナトリウム(「食塩相当量」で表示する)の5項目が挙げられています。なぜなら、これらの栄養素は生命維持に不可欠であるとともに、生活習慣病の予防や健康の維持・増進に深く関わる重要な成分だからです。

例えば、熱量(エネルギー)は、摂取量と合わせて体重の増減をチェックすることで、適正体重の維持、生活習慣病や虚弱の予防ができます。

たんぱく質・脂質・炭水化物の量を見て、食事をバランスよく摂ることで、生活習慣病予防につながります。

また、高血圧の予防や血圧の管理には、食塩相当量をチェックして、減塩に努めることが有効です。

栄養成分表示は、健康づくりに役立つ重要な情報源です。上手に活用して、健康な体を作りましょう!



市民健康課(内線2242)

日	健診・教室・お知らせ等
1 大安 (水) きのえ いぬ 旧 3/9	毎月1日は飲酒運転の根絶運動の日 休館／エイサー会館
2 赤口 (木) きのとい 旧 3/10	
3 先勝 (金) ひのえ ね 旧 3/11	毎月3日はちゅらさん運動の日 (2)市民運動相談（成人） 場所／保健相談センター 時間／13:30～15:30
4 友引 (土) ひのとうし 旧 3/12	
5 先負 (日) つちのえ とら 旧 3/13	
6 仏滅 (月) つちのとう 旧 3/14	休館／市立図書館・市立郷土博物館・ヒストリート
7 大安 (火) かのえ たつ 旧 3/15	
8 赤口 (水) かのと み 旧 3/16	休館／エイサー会館
9 先勝 (木) みずのえ うま 旧 3/17	(9)すこやか教室（両親学級）① ※要予約 場所／母子未来センター 時間／13:30～16:00
10 友引 (金) みずのと ひつじ 旧 3/18	(2)市民運動相談（成人） 場所／保健相談センター 時間／13:30～15:30
11 先負 (土) きのえ さる 旧 3/19	
12 仏滅 (日) きのと とり 旧 3/20	(5)乳児健診 場所／沖縄市役所 時間／9:00～11:00・13:00～15:00 ・ブックススタート 時間／9:00～16:00 ・子育て講座「子育てわらべうた」 時間／9:30～11:30
13 大安 (月) ひのえ いぬ 旧 3/21	休館／市立図書館・市立郷土博物館・ヒストリート
14 赤口 (火) ひのとい 旧 3/22	(8)産後ママ教室 ※要予約 場所／母子未来センター 時間／13:20～16:00
15 先勝 (水) つちのえ ね 旧 3/23	(4)夜間運動相談 ※要予約 場所／保健相談センター 時間／18:00～20:00 (6)1歳6か月児健診 場所／保健相談センター 受付時間／13:00～14:00 ①親子リトミック体験会 ※要予約 場所／福祉文化プラザ児童センター 時間／10:30～11:30 休館／エイサー会館

日		健診・教室・お知らせ等							
16	友引 (木) つちのとうし 旧 3/24	(7) 3歳児健診 場所／保健相談センター 受付時間／13:00～14:00 (9) すこやか教室 (両親学級) ② ※要予約 場所／母子未来センター 時間／13:30～16:00 ⑤ 親子ピラティス ※要予約 場所／あげだ児童館 時間／10:30～12:00							
17	先負 (金) かのえ とら 旧 3/25	(2) 市民運動相談 (成人) 場所／保健相談センター 時間／13:30～15:30 (4) 夜間運動相談 ※要予約 場所／保健相談センター 時間／18:00～20:00 ③ トランポリン教室 ※要予約 場所／宮里児童センター 時間／10:30～12:00							
18	仏滅 (土) かのとう 旧 3/26								
19	大安 (日) みずのえ たつ 旧 3/27								
20	赤口 (月) みずのと み 旧 3/28	④ 親子ヨガ教室 ※要予約 場所／宮里児童センター 時間／10:30～12:00 休館／市立図書館・市立郷土博物館・ヒストリート							
21	先勝 (火) きのえ うま 旧 3/29	(10) 離乳食スタート教室 ※要予約 場所／福祉文化プラザ 時間／13:30～16:00							
22	友引 (水) きのと ひつじ 旧 3/30	(4) 夜間運動相談 ※要予約 場所／保健相談センター 時間／18:00～20:00 (7) 3歳児健診 場所／保健相談センター 受付時間／13:00～14:00 ② できたことノート＆カラーセラピー ※要予約 場所／福祉文化プラザ児童センター 時間／10:30～12:00 休館／エイサー会館							
23	仏滅 (木) ひのえ さる 旧 4/1	<table><tr><th>日</th><th>「コザ×桜坂」シネマコネクション</th><th>入場料</th></tr><tr><td>22日(水) 23日(木)</td><td>(上映作品・開演時間 調整中)</td><td>一般(前売) 1,200円 当日 1,700円 シニア 1,200円 桜坂会員 1,000円</td></tr></table>		日	「コザ×桜坂」シネマコネクション	入場料	22日(水) 23日(木)	(上映作品・開演時間 調整中)	一般(前売) 1,200円 当日 1,700円 シニア 1,200円 桜坂会員 1,000円
		日	「コザ×桜坂」シネマコネクション	入場料					
22日(水) 23日(木)	(上映作品・開演時間 調整中)	一般(前売) 1,200円 当日 1,700円 シニア 1,200円 桜坂会員 1,000円							
(6) 1歳6か月児健診 場所／保健相談センター 受付時間／13:00～14:00 (9) すこやか教室 (両親学級) ③ ※要予約 場所／母子未来センター 時間／13:30～16:00 ⑤ 親子ピラティス ※要予約 場所／あげだ児童館 時間／10:30～12:00 休館／市立図書館									
24	大安 (金) ひのと とり 旧 4/2	(3) 市民健康・運動相談 (成人) 場所／保健相談センター 時間／13:30～15:30 (4) 夜間運動相談 ※要予約 場所／保健相談センター 時間／18:00～20:00 ③ トランポリン教室 ※要予約 場所／宮里児童センター 時間／10:30～12:00							
25	赤口 (土) つちのえ いぬ 旧 4/3								
26	先勝 (日) つちのとい 旧 4/4								
27	友引 (月) かのえ ね 旧 4/5	休館／市立図書館・市立郷土博物館・ヒストリート							

日	健診・教室・お知らせ等
28 先負 (火) かのとうし 旧 4/6	(8)産後ママ教室 ※要予約 場所／母子未来センター 時間／13:20～16:00
29 仏滅 (水) みずのえ とら 旧 4/7	昭和の日 休館／市立図書館・市立郷土博物館・ヒストリート
30 大安 (木) みずのとう 旧 4/8	休館／エイサー会館
1 赤口 (金) きのえ たつ 旧 4/9	毎月1日は飲酒運転の根絶運動の日 (2)市民運動相談（成人） 場所／保健相談センター 時間／13:30～15:30 (4)夜間運動相談 ※要予約 場所／保健相談センター 時間／18:00～20:00
2 先勝 (土) きのと み 旧 4/10	(9)すこやか教室（両親学級）③ ※要予約 場所／母子未来センター 時間／13:30～16:00
3 友引 (日) ひのえ うま 旧 4/11	憲法記念日 毎月3日はちゅらさん運動の日 休館／市立図書館・市立郷土博物館・ヒストリート
4 先負 (月) ひのと ひつじ 旧 4/12	みどりの日 休館／市立図書館・市立郷土博物館・ヒストリート
5 仏滅 (火) つちのえ さる 旧 4/13	こどもの日 休館／市立図書館・市立郷土博物館・ヒストリート
6 大安 (水) つちのと とり 旧 4/14	振替休日 休館／市立図書館・市立郷土博物館・ヒストリート
7 赤口 (木) かのえ いぬ 旧 4/15	休館／エイサー会館
8 先勝 (金) かのとい 旧 4/16	(2)市民運動相談（成人） 場所／保健相談センター 時間／13:30～15:30 (4)夜間運動相談 ※要予約 場所／保健相談センター 時間／18:00～20:00

沖縄市出前児童館	
日時／月～金	16:00～18:00
場所／月	知花公民館、美里公民館、★センター公民館
火	胡屋公民館、古謝公民館、★越来公民館
水	登川公民館、山里公民館、★海邦町公民館
木	比屋根公民館、明道公民館、★泡瀬公民館
金	松本公民館、沖縄市芸能館、★池原公民館
※新型コロナウイルス感染症予防のため、日程変更の可能性があります。	
活動団体	・沖縄ハンズオンNPO ・NPO法人たのしい教育研究所 (4月20日～24日の★印の公民館等)
対象／小学生または親子	参加費／無料
問合せ／こども相談・健康課 (内線 2282)	

沖縄市役所 Tel 098-939-1212 健診・健康相談・各種教室等
(1)市民集団健診 ※4月の実施はありません。 問合せ／市民健康課 (内線 2240)
(2)市民運動相談（成人） 時間／13:30～15:30 (3)市民健康・運動相談（成人） 時間／13:30～15:30 (4)夜間運動相談 ※要予約 定員／25人 時間／18:00～20:00 (2)(3)(4)共通 場所／保健相談センター 申込・問合せ／保健相談センター Tel 098-938-2564
(5)乳児健診 場所／沖縄市役所 受付時間／9:00～11:00・13:00～15:00 ・ブックススタート 時間／9:00～16:00 ・子育て講座「子育てわらべうた」 時間／9:30～11:30 (6)1歳6か月児健診 (7)3歳児健診 (6)(7)共通 場所／保健相談センター 受付時間／13:00～14:00 問合せ／こども相談・健康課 (内線 2283)
(8)産後ママ教室 ※要予約 時間／13:20～16:00 (9)すこやか教室（両親学級）①②③ ※要予約 時間／13:30～16:00 (8)(9)共通 場所／母子未来センター 申込・問合せ／母子未来センター Tel 098-938-1103
(10)離乳食スタート教室 ※要予約 (11)離乳食ステップアップ教室 ※要予約 (10)(11)共通 場所／福祉文化プラザ 時間／13:30～16:00 申込・問合せ／こども相談・健康課 (内線 2284)

児童館・児童センター 各種教室
①親子リトミック体験会 ※要予約 時間／10:30～11:30 対象・定員／生後6か月～5歳までの親子・15組 ②できたことノート＆カラーセラピー ※要予約 時間／10:30～12:00 対象・定員／子育て中の保護者・8人 ①②共通 場所／福祉文化プラザ児童センター 申込・問合せ／沖縄市福祉文化プラザ児童センター Tel 098-930-1695
③トランポリン教室 ※要予約 対象・定員／就学前の子と保護者・15組 ④親子ヨガ教室 ※要予約 対象・定員／生後3か月～1歳半の親子・15組 ③④共通 場所／宮里児童センター 時間／10:30～12:00 申込・問合せ／沖縄市宮里児童センター Tel 098-989-4655
⑤親子ピラティス ※要予約 場所／あげだ児童館 時間／10:30～12:00 対象・定員／生後3か月～1歳半の子と保護者・12組 申込・問合せ／沖縄市あげだ児童館 Tel 098-934-4643

市民相談窓口のご案内

＊無料で相談を受けることができます。相談者のプライバシーは保護されます。

相談内容	相談日時	問合せ先
市民相談 日常生活における心配や悩みごと、市への意見・要望・苦情など	毎週月～金曜日 (木曜日午後は電話相談のみ) 9:00～12:00(受付 11:45迄) 13:00～17:15(受付 16:45迄)	市民相談室 内線 2067・2068
法律相談 土地・家屋・金銭など法律上の困りごと(弁護士相談)	毎週木曜日 14:00～17:00 ※要予約	
行政相談 国などの行政に関する意見や要望、暮らしの中の困りごとなどの相談	毎週月～金曜日 8:30～17:15	行政相談委員 ／島袋正一委員 Tel 090-7586-0311 行政苦情110番 ／島袋さと子委員 島袋セツ子委員 Tel 098-867-1100
心配ごと相談 日常生活の心配ごとや困りごとの相談	毎週月～金曜日 10:00～16:00	心配ごと相談所 Tel 098-937-1500
沖縄県司法書士沖縄支部会員による法律に関する相談	第3木曜日 14:00～16:00 ※要予約	
人権困りごと相談 人権に関する困りごとや日常生活の悩みごとの相談	4月を除く、毎月1回 10:00～16:00	平和・男女共同課 内線 4713・4714
男女相談 家庭や夫婦、恋人、職場や地域での男女に関する悩みごとの相談	第2・4水曜日 10:00～12:00 13:00～16:00 ※予約優先	沖縄市男女共同参画センター Tel 098-937-0196 (相談室) Tel 098-937-0170 (予約)
LGBTs相談 自らのセクシュアリティや性別違和感について悩んでいる方、周りの方からの相談	第1水曜日 10:00～12:00 13:00～16:00 ※予約優先	
女性相談 DVや家庭内での問題、離婚相談など	毎週月～金曜日 9:00～17:00 ※予約優先	こども相談・健康課 内線 3198・2285
消費生活相談 悪質商法や訪問販売、借金、契約トラブル等に関する相談	毎週月～金曜日 9:00～12:00 13:00～16:00 ※予約優先	消費生活センター 内線 2209
就職相談 職業相談・職業紹介、各種セミナー、企業実習など	毎週月～金曜日 9:00～17:00	グッジョブセンター おきなわ 中部サテライト Tel 098-923-0078
就職相談 職業紹介、職業訓練の受講などの相談	毎週月～金曜日 8:30～17:15	ハローワークプラザ沖縄 Tel 098-939-8010 ＊雇用保険受給手続きはハローワーク沖縄
就労支援 若者、中高年、子育て世代の就労相談や職場体験などの就労支援	毎週月～金曜日 8:30～17:30	ジョブカフェ Tel 098-938-6511
若者の就労支援 15歳以上39歳以下の若年無業者及びその家族などの相談支援(家族のみでの相談も可能)	毎週月～金曜日 10:00～17:00	サポートステーション沖縄 Tel 098-989-4224
生活困窮者自立支援 生活困窮者(生活保護に至る前)に対する就職支援等の自立支援	毎週月～金曜日 8:45～16:00	沖縄市就職・生活支援パーソナルサポートセンター Tel 098-923-3624
成人健康相談 生活習慣病予防等に関する相談	毎週月～金曜日 9:00～12:00 13:00～16:00 ※要予約	市民健康課 内線 2237

相談内容	相談日時	問合せ先
母子健康相談 乳幼児や妊産婦の健康・子育てに関する相談	毎週月～金曜日 9:00～16:00 ※要予約	こども相談・健康課 内線 2244
こうのとりの相談 現在または将来こどもを希望する方への助産師による相談	第1土曜日 9:00～18:00 ※来所相談は要予約	母子未来センター Tel 098-938-1103
子育て相談 子育ての悩み(睡眠、食事、排せつ、発達など)についての相談	毎週月～金曜日 9:00～12:00 13:00～16:00 毎週月～土曜日 9:30～16:00	あけぼの子育て支援センター Tel 098-933-9330 たんぽぽ広場 Tel 098-934-3568
家庭児童相談 子育てに関する悩みや不安、子供の発達相談、児童虐待に関する相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	こども相談・健康課 内線 3198・2285
教育相談 心因性による不登校児童生徒の教育相談	毎週月～金曜日 9:00～16:30 ※来所相談は要予約	教育研究所 教育相談室 Tel 098-989-6565
青少年・若者相談 家出、夜遊び、いじめなどの中学生までの相談 39歳までの若者の相談	毎週月～金曜日 9:00～12:00 13:00～17:00 毎週月～金曜日 9:00～12:00 13:00～17:00	少年相談テレフォン おきなわ Tel 098-930-1355 若者相談窓口 Tel 098-933-8636
障がい当事者及び家族による相談 ピアサポーターによる悩みや困りごとの相談	毎週月～金曜日 9:30～16:30 毎週月・火・木曜日 13:00～17:00 毎週金曜日 13:00～16:00 毎週火・木・金曜日 10:00～16:00	ピアサポートセンターつなぎ Tel 098-938-3485 沖縄市精神療養者家族会おあしすコール Tel 098-933-2011 沖縄市手をつなぐ育成会 Tel 098-939-6031

障がい者生活相談	
障がい者に関する福祉サービス・在宅生活に関すること	毎週月～金曜日 9:00～17:00
相談支援事業所あらかき	Tel 098-931-9244
相談支援事業所おきなわ	Tel 098-930-1703
相談支援事業所おはな	Tel 098-934-0480
相談支援事業所きづき	Tel 098-894-9356
相談支援事業所ナイス	Tel 090-1947-8608

沖縄市地域型地域包括支援センター	
高齢者の介護・福祉に関すること ＊お住まいの行政区の担当センターへお問い合わせください。	
沖縄市地域包括支援センター北部 担当／池原・登川・知花・明道・松本	Tel 098-929-3919
沖縄市地域包括支援センター中部北 担当／美里・東・宮里・吉原・城前・越来	Tel 098-987-8025
沖縄市地域包括支援センター中部南 担当／嘉間良・住吉・室川・安慶田・照屋	Tel 098-923-0603
沖縄市地域包括支援センター西部北 担当／八重島・センター・中の町・胡屋・園田	Tel 098-988-5525
沖縄市地域包括支援センター西部南 担当／諸見里・久保田・山内・山里・南桃原	Tel 098-988-7290
沖縄市地域包括支援センター東部北 担当／古謝・東桃原・大里・海邦町・泡瀬第一・泡瀬第二・泡瀬第三	Tel 098-937-1100
沖縄市地域包括支援センター東部南 担当／高原・泡瀬・比屋根・与儀	Tel 098-923-0553



施設情報



沖縄市民会館

(中ホール)

私をひきつけてやまない茶碗の魅力
(沖縄市文化協会)

日時／4月5日(日) 15:00 料金／500円

問合せ／沖縄市民会館 Tel 098-939-0022

沖縄市民小劇場あしびなー

北村三郎・芝居塾「ばん」

日時／4月18日(土) 19:00 料金／2,000円

問合せ／沖縄市民小劇場あしびなー
Tel 098-934-8487

音訳ボランティア
(対面朗読等)をご希望される方がいらつしやいましたら、お気軽に図書館までお問い合わせください。

このほど沖縄市社会福祉協議会が開催した「音訳ボランティア養成講座」の受講生を中心とした音訳ボランティア「そよかぜ」が誕生しました。

メンバーは15人で、4月より本格的な活動を開始します。活動場所とは沖縄市立図書館で、視覚障がい者の方の読書を声でサポートします。

そよかぜの様に
声を届ける



図書館だより 定例おはなし会

絵本の読み聞かせや手遊びなどを行っています。お気軽にどうぞ！

4月11日(土) 午後3時

・たんぽぽでんしゃ(絵本)
・ルナのたまごさがし(絵本)

4月18日(土) 午後3時

・図書館ボランティアゆいゆい
・アリとキリギリス(ペープサート)

・ニコラスどこにいつてたの？(絵本)
4月25日(土) 午後3時

『りっかりつかとしよかん』特別おはなし会
図書館ボランティアゆいゆい(内容未定)

ブックスタート事業 *乳児健診時に開催
日時／4月12日(日) 午前9時～午後4時

場所／市役所地下1階

4月の休館日

6日(月)・13日(月)・20日(月)・23日(木) 館内整理日
27日(月)・29日(水) 昭和の日

『りっかりつかとしよかん』 オープニングセレモニー

4月30日の「図書館記念日」を中心に、県内の学校図書館や公共図書館、書店やブックカフェ等で、利用者が「りっか(行こう)」となるような様々なPRイベントを開催。そのオープニングセレモニー。(県図書館協会主催)
日時／4月25日(土) 午後2時～2時40分
場所／沖縄市立図書館 エントランス

沖縄市立図書館

Tel 098-929-4919



令和2年度は、沖縄こどもの国 開園50周年！！



「ありがとう。これからもZOOへっと。」をテーマに、これまでの50年間の感謝とこれからの50年も親しんでもらえるよう、色々なイベントで盛り上げていきます。昨年ライオン舎に続き、4月には、いよいよ「サル山」

「ガリニューアルオープン♪ 新しいサル山は中に入ることができ、より身近におサルさんたちを観察することができます。

今年は開園50周年！ どんどん新しくなる沖縄こどもの国にご期待ください！！



イベント情報！

こいのぼり掲揚式 50団体のこどもたちが作ったこいのぼりの掲揚を動物たちと楽しく行います。
日時／4月30日(木) 10:30～11:00

開園50周年記念イベント「カガクジカン」
EXPLORE THE UNKNOWN～『知らない』を探索せよ～
いろいろな科学体験ができるよ！
日時／4月19日(日) 10:00～16:00

開園50周年記念 ワンダーミュージアム50プログラム
つくるラボ「くるくる段ボール アニマルパッチづくり」
日時／4月11日(土)～26日(日) ①10:00～12:00 ②13:30～16:30 参加費／300円
16th ワンダーバースデー／4月15日に16歳を迎えるワンダーミュージアムからのメッセージイベント
日時／4月12日(日)

その他、楽しいイベント情報は公式サイトでご確認ください。
<https://www.okzm.jp/>

問合せ／沖縄こどもの国 Tel 098-933-4190

沖縄市の給与・定員管理等について

本市職員の給与については、市議会での給与条例、予算審議を通じて明らかにされています。
ここでは、主に市職員の給与の実態について、その概算をお知らせします。

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区 分	住民基本台帳人口 (平成31年1月1日現在)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	(参考) 平成29年度の 人件費率
平成30年度	142,217人	67,903,494千円	1,599,845千円	7,818,593千円	11.5%	10.9%

(注) 人件費は、特別職に支給される給料・報酬等を含む額です。

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区 分	職員数 (A)	給 与 費				1人当たり 給与費 (B/A)
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
平成30年度	889人	3,006,975千円	600,910千円	1,187,212千円	4,795,097千円	5,394千円

(注) 1 職員手当には、退職手当を含みません。

2 職員数は、平成30年4月1日現在の人数です。

3 給与費については、再任用職員（短時間勤務）の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいません。

(3) 職員の平均給料月額、平均年齢の状況 平成31年4月1日現在

区 分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	297,500円	40.3歳
現業職	309,100円	46.4歳

(4) 職員の初任給の状況 平成31年4月1日現在

区 分		初任給
一般行政職	大学卒	180,700円
	高校卒	148,600円
現業職	高校卒	146,000円
	中学卒	138,000円

(注) 採用前に民間企業等の経歴がある場合は、加算されることがあります。

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

平成31年4月1日現在

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	250,350円	299,253円	349,629円
	高校卒	—	253,617円	286,600円 ※1
現業職	高校卒	—	—	—
	中学卒	—	—	—

(注) 1 経験年数とは、通常は採用後の年数を言いますが、採用前に民間企業等の経歴がある場合は、一定の換算方法により加算されています。

2 対象となる職員がない場合は、「ハイフン(—)」とし、3人以下の場合は、個人情報保護の観点から、経験年数に幅を持たせ平均を出しました。

(※1…19年～21年)

(6) 一般行政職の級別職員数の状況

平成31年4月1日現在

区 分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	部長	次長	次長課長	課長課長補佐	課長補佐係長	係長主任	主事	主事	—
職員数	11人	1人	23人	78人	148人	159人	88人	58人	566人
構成比	1.9%	0.2%	4.1%	13.8%	26.1%	28.1%	15.5%	10.2%	100%
参考 一年前構成比	1.8%	0.9%	4.5%	12.1%	28.3%	26.4%	16.0%	10.0%	100%

(注) 1 沖縄市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

(7) 期末・勤勉手当の状況

平成31年4月1日現在

6月期	2.225月分(1.175月分)
12月期	2.225月分(1.175月分)
計	4.45月分(2.35月分)

(注) () 内は、再任用職員に係る支給割合です。

(8) 退職手当の状況

平成31年4月1日現在

退職手当	区 分		自己都合退職	定年・勤奨退職
	支給率	勤続 2 0 年	19.6695 月分	24.586875 月分
		勤続 2 5 年	28.0395 月分	33.27075 月分
		勤続 3 5 年	39.7575 月分	47.709 月分
		最高限度率	47.709 月分	47.709 月分
	その他の加算措置		定年前早期退職特例措置（2％～20％加算）	
	退職時の特別昇給		なし	
	1人当たり平均支給額（注）		6,734 千円	18,799 千円

（注）退職手当の1人当たりの平均支給額は、平成30年度に退職した職員に支給された平均額です。

(9) 職員手当の状況

平成31年4月1日現在

区 分	内 容		手 当 額 （ 月 額 ）	
主要 三 手 当	扶養 手当	扶養親族（配偶者、22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子、60歳以上の父母等）のいる職員に支給されます。	・配偶者 6,500 円 ※行政職給料表8級（部長級）の適用を受ける職員については3,500 円 ・子 10,000 円 ※16歳年度初め～22歳年度末の場合加算5,000 円 ・父母等 6,500 円 ※行政職給料表8級（部長級）の適用を受ける職員については3,500 円	
	住居 手当	住居を借り受けている職員に支給されます。	最高支給額27,000 円	
	通勤 手当	通勤距離が片道2km以上で、バス・自家用車等を利用している職員に支給されます。	【バス】運賃額45,000 円までは運賃相当額、45,000 円を超える場合は加算措置あり。支給限度額50,000 円 【自家用車】距離に応じて2,300 円～30,500 円	
特殊勤務 手 当	職員全体に占める手当支給職員の割合		34.7%	
	支給対象職員1人当たり平均支給年額		48,339 円	
	手 当 の 種 類		18 種類	
	代表的な 手当の名称	支給額の多い手当 多くの職員に支給 されている手当	建築主事手当・固定資産評価員手当・社会福祉業務手当・保育所長手当・副園長手当 消防活動手当・社会福祉業務手当・保育業務従事手当・税務手当	
時 間 外 勤務手当	（平成30年度決算）支給総額		227,039 千円	支給職員1人当たり平均支給年額 262 千円
	（平成29年度決算）支給総額		222,208 千円	支給職員1人当たり平均支給年額 257 千円

（注）公営企業分は含みません。

(10) 特別職の報酬等の状況

平成31年4月1日現在

区 分	給料月額等	期末手当支給割合	
給 料	市 長	903,000 円	6 月期 1.675 月分
	副 市 長	746,000 円	12 月期 1.675 月分
	教育長・水道局長	674,000 円	計 3.35 月分
報 酬	議 長	520,000 円	6 月期 1.675 月分
	副 議 長	461,000 円	12 月期 1.675 月分
	議 員	433,000 円	計 3.35 月分

（注）特別職の報酬等については、市内各界の代表者で構成する「特別職報酬等審議会」の意見を聴き、一般職とは別の条例で制定されます。

(11) 部門別職員数の状況

ア. 部門別職員数の状況（各年4月1日現在 単位：人）

部門		職 員 数 (人)		対 前 増 減 年 数
		平成30年	平成31年	
一 般 行 政 部 門	議 会	9	9	0
	総務・企画	176	177	1
	税 務	61	61	0
	労 働	8	8	0
	農林水産	19	19	0
	商 工	17	19	2
	土 木	76	75	△1
	民 生	183	187	4
	衛 生	42	41	△1
	小 計	591	596	5
部 特 門 別 行 政	教 育	187	185	△2
	消 防	111	111	0
	小 計	298	296	△2
普通会計 計		889	892	3
会 公 計 営 部 企 門 業 等	水 道	50	50	0
	下 水 道	18	18	0
	そ の 他	54	53	△1
	小 計	122	121	△1
合 計		1,011	1,013	2

（注）職員数は一般職に属する職員数であり、臨時職員または非常勤職員を除いています。



暮らし



国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

令和2年4月分から令和3年3月分までの国民年金保険料は、月額1万6,540円です。

日本年金機構から送られる納付書で、金融機関や郵便局、コンビニエンスストアなどで支払うほか、クレジットカードによる納付やインターネット等を利用した電子納付があります。

また、納め忘れの心配がない便利な口座振替には、毎月の納付を1カ月前倒しで支払う（当月分保険料を当月末に納付する）早割制度、まとめて前払いする前納制度など、保険料が割引される便利でお得な制度があります。

口座振替で早割・前納の例

※令和2年度の場合

■早割利用…1万6,490円
（各月50円割引）

■6カ月前納

口座振替…9万8,110円

（毎月納める場合より1,130円割引）

現金納付…9万8,430円

（毎月納める場合より810円割引）

■1年前納

口座振替…19万4,320円

（毎月納める場合より4,160円割引）

現金納付…19万4,960円

（毎月納める場合より3,520円割引）

■2年前納

口座振替…38万1,960円

（毎月納める場合より1万5,840円割引）

現金納付…38万3,210円

（毎月納める場合より1万4,590円割引）

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、年金事務所または市民課国民年金担当へお申し出ください。

国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一の時に、心強い味方となる制度です。

保険料はきちんと納めましょう。

詳細についてはお問い合わせください。

問合せ／コザ年金事務所

TEL 098-933-2267

市民課国民年金担当

内線（2133・2134）

特別障害者手当・障害児福祉手当

◆特別障害者手当（20歳以上の方）

在宅で、著しく重度の障がいがあり、日常生活において常時特別の介護を必要とする方が対象です。

施設入所または病院等に入院している方は対象になりません。

◆障害児福祉手当（20歳未満の方）

在宅又は入院中で、著しく重度の障がいがあり、日常生活において常時特別の介護を必要とする方が対象です。

施設入所の方は対象になりません。

申請方法

医師の診断書・その他書類の添付が必要。詳しくはお問い合わせください。

◆特別障害者（障害児福祉・経過的福祉）手当の額改定

令和2年1月24日付で令和元年全国消費者物価指数の実績値（対前年比0.5%）が公表されました。

その結果、令和2年4月からの特別障害者手当等の手当額については0.5%の引上げとなりますのでお知らせします。

特別障害者手当	
令和元年4月～令和2年3月	令和2年度
27,200円	27,350円 （+150円）

障害児福祉手当（経過的）福祉手当	
令和元年4月～令和2年3月	令和2年度
14,790円	14,880円 （+90円）

※注意

手当受給中の方は、変更（住所・氏名・施設入所3か月以上の入院・死亡等）が生じた場合は、必ず障がい福祉課に届出をしてください。届出をせず受給した場合は、その全額を返還しなければなりません。

申請・問合せ／障がい福祉課

内線（3157）

令和2年度 沖縄市表彰式典・祝賀会は延期します

4月に開催を予定しておりました令和2年度沖縄市表彰式典・祝賀会につきまして、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を延期します。開催日につきましては、広報紙等で改めてお知らせします。

問合せ／秘書広報課 内線（2410）

寄付・寄贈

沖縄市育英会へ

贈呈式 2月21日

◆東洋電気工事株式会社 様 寄付100万円

◆株式会社 沖縄計測 様 寄付 50万円

沖縄市首里城復旧・復興支援募金活動事務局へ

◆沖縄市文化協会 歌謡部 様

贈呈式 2月20日 寄付 267,138円

◆沖縄市観光物産振興協会 様

贈呈式 3月10日 寄付 100,090円

皆さまのご厚意に感謝申し上げます。

後期高齢者医療被保険者の 脳ドックの受診方法が変わります

後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方の脳ドックの受診方法が変更となり、受診を希望される方は、全員が受診可能になりました。

令和2年度からは、病院へ脳ドックを予約後、長寿健康診査受診券と後期高齢者医療被保険者証を病院に提示し、受診してください。

※脳ドックの料金から「長寿健診」の補助額を引いた残りを自己負担として支払っていただく方法となります。

令和2年度 沖縄市後期高齢者医療 はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術利用券の 申請受付が始まります

受付開始／4月1日(水) 午前8時30分

交付冊数／1回の申請で、6枚つづりの利用券を1冊交付します。

必要書類等／利用者本人の被保険者証と印鑑

(認印可。ただしゴム印・スタンプ印は不可)

※代理人が手続きする場合は、代理人の本人確認資料と印鑑、委任状も必要です。

申請場所／国民健康保険課 後期高齢医療係

定員／150人(予定) 利用券有効期限／令和3年3月31日(水)

問合せ／国民健康保険課 後期高齢医療係

内線 (2101・2118)

令和2年度 固定資産税の縦覧・閲覧制度

◆縦覧制度 納税者が、自己の土地・家屋と他の土地・家屋の評価額を比較し、適正かどうか判断するための制度です。

縦覧期間・時間／4月1日(水)～30日(木) 午前8時30分～午後5時(土日・祝日を除く) 縦覧場所／資産税課

縦覧に必要なもの／・印鑑、申請者本人を確認できるもの(運転免許証など)

・沖縄市固定資産税の納税義務者であることが確認できるもの(納税通知書など)

※代理人の場合は、納税者等からの委任状が必要です。

◆閲覧制度 納税義務者等が自己の資産について固定資産課税台帳に記載された内容を確認できる制度です。借地人・借家人は、借用物件の課税台帳の閲覧ができます。※借地人や権利者であることが確認できるもの(契約書等)が必要です。なお、納税通知書の中の課税明細書でも課税台帳に記載された内容を確認することができます。

閲覧期間／通年(土日・祝日を除く)

閲覧場所／資産税課

閲覧できる人	閲覧できる内容
固定資産税の納税義務者	当該納税義務者に係るすべての固定資産
土地や家屋について、賃借権その他の使用又は収益を目的とする権利(対価が支払われるものに限る)を有する者	当該権利の目的である土地(家屋の場合は家屋及びその敷地である土地) ※当該権利を証する書類の提示が必要です。
固定資産の処分をする権利を有する一定の人 (賦課期日以後に固定資産を取得した人など)	当該権利の目的である固定資産 ※当該権利を証する書類の提示が必要です。

※令和2年度の固定資産税納税通知書は、4月1日発送予定です。

※土地・家屋を2人以上で所有している方については、共有名義者全員に固定資産税の納税通知書を送付致します。

なお、納付書については、これまでどおり代表者の方への送付となります。

問合せ／資産税課

内線 (2252～2257)

不発弾処理のお知らせ

日時：4月22日(水) 午前中

※天候により変更になる場合があります。

場所：中城湾港(新港地区)東埠頭
沖合約1.6km地点

中城湾港で発見された不発弾の爆破処理作業を実施いたします。

不発弾処理作業時間帯は危険ですので、同海域に立ち入らないようお願いいたします。

※陸上での避難はありません

問合せ／防災課 内線 (2349)



「マイナポイント」の予約窓口を設置します

消費増税対策の一環として、令和2年度にマイナンバーカードを活用した「マイナポイント」の取組が実施される予定です。

マイナポイントを利用するためには、マイナンバーカードを取得し、専用サイト(マイキープラットフォーム)でマイナポイントの予約が必要となります。

マイナポイントの予約を行う窓口を設置しますので、ぜひご利用ください。
日時/4月1日(水) 開始(土日・祝日を除く) 午前9時〜午後5時15分

場所/市役所1階待合ホール

マイナポイント予約ブース

必要書類等/マイナンバーカード、

利用者用証明書パスワード(数字4桁)

問合せ/情報推進課

内線(2022・2023)

マイナンバーカードの休日交付(事前電話予約制)を行います

平日に市役所へ来庁できない方は、休日交付をご利用ください。

日時/4月4日(土)

午前9時〜11時30分

場所/市役所1階市民課

問合せ/市民課

内線(3128)



令和2年度住宅用太陽光・省エネ設備設置補助金(予定)

対象者/

- ・市内に住所を有する個人であること
- ・市税の滞納のないこと
- ・市の求める報告に協力できること

対象設備/

①太陽光発電システム

②【新設】CO₂冷媒ヒートポンプ給湯器

(通称エコキュート)

※令和2年度から新たに補助対象として追加されています。

※それぞれで申請可

その他要件等/

- ・未使用品であること
- ・リース契約でないこと
- ・自ら居住する住宅に対象設備を設置していること

①においては電力会社と電力の需給を開始していること

・同一の住宅で当該補助金の交付を受けていないこと

申請期限/

(1) 令和2年3月31日以前に設置

設置した日から6か月以内(①のみ)

(2) 令和2年4月1日以降に設置

令和3年3月31日まで(①②)

補助金額/※先着順

①1件5万円

②1件3万円

申請方法/申請書と必要書類を直接提出

(審査あり)

申請・問合せ/環境課

内線(2227)



沖縄市住宅リフォーム補助金

今年度も住宅のリフォーム(修繕・改修)にかかる経費の一部を補助します。

対象/総工事費が20万円以上で、令和3年2月末日までに完了報告ができる工事
※工事を始める前に申込をする必要があります。

(予算に到達次第、受付終了)

補助率・上限額/

リフォーム工事

補助率20%・上限20万円

バリアフリー・省エネ工事

補助率25%・上限25万円

ブロック塀等撤去工事

通学区域内の道路に面する高さ1.2mを超えるブロック塀等を撤去する工事

上限20万円

申込・問合せ/市営住宅課

TEL 098-894-6139

中心市街地内の建物除却費の一部を補助します

中心市街地内へのまちなか居住の促進を図るため、中心市街地内の古い建物(戸建住宅・アパート・マンションなど)を除却し、新たに住宅を建設する方に対し、建物を取り壊す際の費用の一部を補助します。

(予算に到達次第、受付終了)

補助率や対象物件、応募書類などの

詳細はお問い合わせください。

問合せ/商工振興課

内線(3225)

令和2年2月の消防活動状況

救急出場件数: 629件

救急搬送人員: 554人

火災出場件数: 9件

救助出場件数: 3件

～救急車の適正利用に

ご協力をお願いします～

問合せ/沖縄市消防本部 警防課

TEL 098-929-0900

応急手当講習会は中止しています

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、市民への感染防止のため、2月22日から当分の間、毎月開催している応急手当講習会(普通救命講習Ⅰ・Ⅲ・上級救命講習)は中止し、防災研修センターを閉館しております。
※講習会の開催につきましては、市公式ホームページでお知らせします。

地域・学校連携施設の市民開放 ～生涯学習活動にご利用ください～

開放施設／市内小学校11校・中学校4校
に併設された地域・学校連携施設

開放日時（原則）／

平日…午後6時～10時

土日・祝日…午前9時～午後10時

※但し、学校教育に支障のない範囲内で
の開放となります。

対象者／学区内に在住、在勤または在
学する方で、概ね10人以上の団体（校区
外でも教育長が認める団体）

※児童・生徒の利用は監督責任者（成人）
が必要です。

利用方法／学校もしくは教育委員会が委
嘱する各学校の管理指導員に連絡し、所
定の手続きをもって利用可能となります。
詳しくは各学校へお問い合わせ下さい。

子育て・教育

こども医療費助成受給資格者証の 切替（新小学校1年生対象）

小学1年生になると、こども医療費助
成の受給資格者証や申請方法が切替わり
ます。

対象となる方には、新しい受給資格者
証を発送しています（3月末発送）。

医療機関を受診される際は、ご留意く
ださい。※手続きは不要です。

地域・学校連携施設がある学校（連絡先）

山内小学校 TEL 098-933-6562	泡瀬小学校 TEL 098-934-2122	美東小学校 TEL 098-937-3617
北美小学校 TEL 098-937-3616	比屋根小学校 TEL 098-930-0581	山内中学校 TEL 098-933-4793
室川小学校 TEL 098-938-2177	中の町小学校 TEL 098-933-3054	美里中学校 TEL 098-937-3614
美里小学校 TEL 098-938-8844	島袋小学校 TEL 098-933-3365	沖縄東中学校 TEL 098-934-9460
美原小学校 TEL 098-934-0021	高原小学校 TEL 098-937-3618	美東中学校 TEL 098-937-3613

問合せ／生涯学習課 内線（2743）

対象者／平成25年4月2日～平成26年
4月1日生まれ

◆3月31日受診分まで／

受給資格者証の色…ピンク色

申請方法…現物給付（窓口無料化）

◆4月1日受診分より／

受給資格者証の色…オレンジ

申請方法…自動償還または償還払い

問合せ／こども家庭課

内線（2124・2125・3189）

令和2年度MR2期の 予防接種を受けましょう



麻疹（はしか）・風しん（三日はしか）
の感染予防には、MR（麻疹風しん混合
ワクチン）の2回接種が有効です。

MR定期予防接種は、1期（1歳児）
に1回目、2期（小学校入学前の1年間）
に2回目を接種することになっています。

※多くの方が予防接種を受けることで、
感染予防の効果が高まります。

4月～6月の間に、早めに接種するこ
とをおすすめします。

対象者／平成26年4月2日～平成27年
4月1日生まれの児

接種対象期間／

4月1日（水）～令和3年3月31日（水）

接種回数／1回

費用／無料（全額公費）

接種場所／指定医療機関（要予約）

問合せ／こども相談・健康課 予防係

内線（2232・2233）

令和2年度 沖縄市学習支援事業
の利用者を募集します

高校進学に向け、市が指定した塾に
無料で通うことができます。

対象／被保護世帯および準要保護世帯の
うち、ひとり親世帯の中学3年生

定員／80人（定員に達し次第、受付終了）
受付開始／4月6日（月）

申込・問合せ／保護課

内線（2157・2151）

令和2年度 給付型奨学金制度を スタートします

令和2年度から、大学等に
入学する者に対して、給付型
奨学金制度を実施します。

詳細については、広報おきな
なわ5月号でお知らせする予
定です。

問合せ／教育総務課

TEL 098-934-0044

沖縄市ジュニア オーケストラ新団員を 募集しています

ジュニアオーケストラで
一緒に演奏しませんか？
毎週土曜日の9時～12時に
沖縄市立芸能館で活動してい
ます。

どんな雰囲気か、見学だけ
でも大歓迎。

楽器はオーケストラで準備
します。

募集期限／4月18日（土）
入団式／4月25日（土）

問合せ／沖縄市ジュニアオー
ケストラ（森山）

TEL 090-3191-6553



ラジオを通して情報をお届けしています。「ハイサイ沖縄シティ」FMコザ（76.1MHz）毎週月～金曜日午前9時～9時10分放送中！！

長崎で平和の取材をする

「親子記者」を募集しています

長崎で原爆の被害や平和の大切さを学び、親子で新聞を作ってみませんか。

取材期間／8月8日(土)～11日(火)

取材場所／長崎県長崎市

※長崎への旅費は支給します。

対象者／市内在住の小学生(4年生以上)と保護者

定員／全国の対象自治体から9組(応募多数の場合は抽選)

申込期限／5月8日(金)

参加が決定した場合は、事前課題、滞在中の記事作成のご協力をお願いします。

詳しくは、公式サイト内の募集要領をご確認ください。

公式サイト(「親子記者事業」と検索)

<http://www.nucfejapan.com/>

申込・問合せ／日本非核宣言自治体協議会事務局(長崎市平和推進課内)

Tel 095-1844-9923

夏休み海外研修交流事業

国際青少年研修協会では、ホームステイ・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など、6コースの参加者を募集しています。

体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。ひとりで参加する方や初めて海外へ行かれる方が多く、仲間づくりの指導もありますので、安心してご参加いただけます。

日程／7月25日(土)～8月15日(土)・9～19日間(コースにより異なる)

研修先／イギリス・オーストラリア・シンガポール・サイパン

対象／小学3年～高校3年生

(コースにより異なる)

参加費／37万8千円～59万8千円

申込期限／5月27日(水)・6月5日(金)

(コースにより異なる)

説明会／5月・全国11都市(入場無料・予約不要)

詳しくは公式サイトをご確認ください。

<http://www.ksk.or.jp>

問合せ・資料請求／公益財団法人国際青少年研修協会

Tel 03-6417-9721

令和2年度 高校育英貸与奨学生 および高等学校貸与奨学生募集

応募資格／次の条件を満たす者

①沖縄県内に住所を有する者の子弟

②令和2年4月に高等学校、専修学校高等課程などに在学している生徒

申込方法／出願書類を学校から受け取り、学校が定める提出期日(概ね4月中旬頃)までに学校へ提出

詳しくは、在学している学校の奨学金担当へお問い合わせください。

問合せ／公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団

Tel 098-942-9213

令和2年度 学資貸与生(若干名)

対象／経済的理由で大学修学困難な方

※貸与生又は保護者の市民税・固定資産税の合計額が30万円以上の納税者や他の奨学資金を受けている方は該当しません。

貸与額／

県内大学 月額(3・4・5万円) 選択

県外大学 月額(5・6・7万円) 選択

申込期限／4月30日(木) ※期間厳守

申込書類／①学資貸与申込書(指定様式)

②市県民税(課税)証明書 ③戸籍謄本

④固定資産公課証明 ⑤住民票抄本

⑥在学証明書 ⑦推薦書(指定様式)

⑧学業成績証明書(最近のもの)

⑨健康診断書(3か月以内)

⑩その他育英会の指示する事項

※連帯保証人は、保護者以外に1人必要

詳しくは、お問い合わせください。

申込・問合せ／公益財団法人沖縄市育英会(市役所地下1階) 午前9時～午後4時30分(金土日・祝日を除く)

Tel 098-938-5520

募集



プール管理員募集

内容等／学校プールの維持・管理等

期間／5月～10月(予定)

場所／市内小・中学校

定員／各校1人(全24人)

申込期限／4月中旬

問合せ／学務課 内線(2724)

自立支援教育訓練給付金

母子家庭の母または父子家庭の父を対象に、技能や資格取得を目的とした教育訓練指定の対象講座受講にかかる費用（教材費等）の一部を助成します。

対象者／

- 次の要件をすべて満たす市内在住の方
- 母子家庭の母または父子家庭の父で、教育訓練を修了後、取得した資格や技能を活かした就職を予定している方
- 児童扶養手当を受けているか、同様の所得水準にある方
- 過去に自立支援教育訓練給付金を受けたことがない方

対象講座／

- 雇用保険法に基づく教育訓練給付金の指定講座
- 就業に結びつく可能性の高い講座

（例）介護職員初任者研修・介護福祉士実務者研修・医療事務・介護事務・登録販売者・宅地建物取引士・簿記など

給付額／対象講座を修了した場合に、その費用の60%（下限は1万2千1円、上限は修学年数×20万円、最大80万円）を支給します。

雇用保険法に基づく教育訓練給付金の受給資格のある者については、その支給額との差額になります。

※事前相談が必要です。

申請後に審査を行い、可否を決定いたします。

申請・問合せ／こども家庭課

内線（3195）

投票立会人募集

令和2年6月7日執行の沖縄県議会議員一般選挙における投票立会人を募集しています。

説明会日時／

5月下旬頃 午後7時～8時（予定）

立会日時／6月7日（日）

午前6時45分～午後8時30分

応募できる方／沖縄県議会議員一般選挙の選挙権を有する健康な方で、説明会及び投票立会の両方に出席できる方

応募方法／市公式ホームページまたは選挙管理委員会事務局備付けの応募用紙に必要事項を記入の上、持参または郵送してください。

応募期限／4月28日（火）

その他、詳細はお問い合わせください。

応募・問合せ／選挙管理委員会事務局
内線（2057・2058）

あなたの想いで守れる街がある

沖縄市消防団員募集

主な業務／地域の防火・

防災・救急法普及や、

消火・警戒など

入団資格／

市内在住・在勤で、18歳以上の健康な方
訓練見学大歓迎！

内容・日程についてはお問い合わせください。

問合せ／沖縄市消防本部 総務課

Tel 098-929-1192



令和2年国勢調査 調査員募集

令和2年10月1日を基準日として、全国一斉に国勢調査が実施されます。

国勢調査は5年ごとに実施される国の最も重要な調査で、国内に居住するすべての人を対象とします。

調査業務に理解と熱意をもって携わっていただけ調査員を募集します。

※令和2年度に調査区及び調査員人数が確定するため、今回応募された方は「国勢調査員候補者」となります。調査員配置人数によつては、ご希望に添えないこともありますのでご了承ください。

応募資格／①原則二十歳以上で責任を持つて調査事務を遂行できる方

②調査内容について秘密を保持できる方

③税務、警察、選挙に直接関係のない方

④暴力団員ではなく、暴力団や暴力団員と密接な関係のない方

主な仕事内容／①調査員説明会に参加

②担当地域の確認と世帯名簿等の作成

③調査対象へ説明と調査書類の配布

④調査票の回収 ⑤調査票の整理と提出

任用期間／8月下旬～10月下旬
報酬／約3万5千円（概ね70世帯受持の場合）

申込方法／応募用紙を政策企画課統計担当へ提出してください。

応募用紙は、政策企画課統計担当窓口で配布するほか、市公式ホームページからダウンロードできます。

申込・問合せ／政策企画課統計担当

内線（2326・2327）

ラジオを通して情報をお届けしています。「沖縄市だより」沖縄ラジオ（オキラジオ）（85.4MHz）毎週月～金曜日午後2時50分～3時放送中！！

各種講座・教室 受講者募集

高齢者パワーアップ教室 第1クール [週2回] 転びやすい方・歩行に自信のない方にお勧めです。

椅子に腰かけてのストレッチやボール・チューブを使つての運動を行います。

対象／65歳以上の市民で、医師から運動の制限を受けていない者（要介護認定を受けていない者、介護保険における通所サービスを利用していない者） **定員**／15人

期間／5月12日（火）～8月7日（金）（毎週火・金曜日）午前10時～12時 **場所**／沖縄市社会福祉センター

利用料／1回100円（送迎利用の場合は別途1回200円）

※非課税世帯、生活保護を受けている方は無料（生活保護を受けている方は保護証明書の提出をお願いします）

申込方法／介護保険課窓口（市役所 地下2階）にて直接 **申込期間**／4月13日（月）～24日（金）

申請書などの記載がありますのでご本人がお越しください。（印鑑・お薬手帳持参）

申込・問合せ／介護保険課 地域支援担当 **内線**（3097・3084）



高齢者元気教室 第1クール [週1回] 年をかさねても、健康で生き生きと暮らせるために、

介護予防・認知症予防について学んでみませんか？ 座位や立位でのストレッチや筋トレの方法を学びます。

対象／65歳以上の市民で、医師から運動の制限を受けていない者（要介護認定を受けていない者、介護保険における通所サービスを利用していない者） **定員**／20人

期間／5月27日（水）～8月26日（水）（毎週水曜日）午前10時～12時 **場所**／沖縄市福祉文化プラザ

利用料／1回100円（送迎利用の場合は別途1回200円）

※非課税世帯・生活保護を受けている方は無料（生活保護を受けている方は保護証明書の提出をお願いします）

申込方法／介護保険課窓口（市役所 地下2階）にて直接 **申込期間**／4月27日（月）～5月12日（火）

申請書などの記載がありますのでご本人がお越しください。（印鑑・お薬手帳持参）

申込・問合せ／介護保険課 地域支援担当 **内線**（3097・3084）

ボディーランゲージコミュニケーション講座

誰にでも実践できるコミュニケーションスキルです。表情、しぐさ、身振りや手振り等から相手の気持ちを読み取る術を学ぶことで、よい人間関係を作っていくコツをお伝えします。

講師／及川 始乃 氏（国際ボディーランゲージ認定講師） **日時**／5月14日（木）午後7時～9時

申込期限／5月1日（金）

ヴォイストレーニング講座 [全3回]

歌で脳と耳を鍛え、呼吸法で横隔膜を鍛えてハーモニーを奏でながらヴォイストレーニングを行います。

講師／照谷 陽 氏（音楽家・音楽療法士） **日時**／5月15日（金）・22日（金）・29日（金）午前10時～12時

申込期限／4月27日（月）

おりがみアート講座 ～紙一枚でバラのつぼみを作ります～

講師／プロベンチャー スエ子 氏（おりがみ協会琉球支部副部長） **日時**／5月25日（月）午後1時～4時

申込期限／5月12日（火）

【各講座共通】 場所／沖縄市立中央公民館 **対象**／市内在住・在勤の成人 **定員**／20人

受講料／無料（申し込み多数の場合は抽選）

申込方法／電話（FAX可：講座名・氏名・住所・連絡先・性別・年代を記載）午前9時～午後5時（土日・祝日除く）

申込・問合せ／沖縄市立中央公民館 **TEL** 098-894-6129 **FAX** 098-939-0035

各種講座・教室

記載のない事項は、各問合せ先へお問い合わせください

ジョイビート

おなじみの音楽に合わせて画面のキャラクターと簡単エクササイズ！

日時／月曜日 午前10時30分～11時30分 金曜日 午後7時～8時 ※実施日はお問い合わせください。

場所／コザ運動公園陸上競技場（トレーニングルーム隣） 定員／各20人

受講料／トレーニングルーム利用料金をお支払いいただくことで、トレーニングルームと合わせてご利用いただけます。
市内：中学・高校生 100円 大学生・一般 200円

持ち物／運動しやすい服装、運動靴、飲み物、タオル

※事前申し込みは不要ですが、トレーニングルームにて初回登録が必要です。

問合せ／コザ運動公園 TEL 098-932-0777

卒デブ・ダイエットセミナー【全4回】

「卒デブ・ちゃんと生まれ変わるダイエット」の著者を講師としてお招きし、ダイエットアドバイザーの視点からお話していただきます。 対象／本気でダイエットを考えている方

日時／4月20日(月)・5月11日(月)・25日(月)・6月8日(月) 午後7時～8時 定員／30人 受講料／4,000円

場所／コザ運動公園陸上競技場 会議室2 申込期限／4月13日(月) (定員に達し次第、受付終了)

申込・問合せ／コザ運動公園 TEL 098-932-0777

たくし学園バスケットボール教室

元琉球ゴールデンキングスの澤岬安史さんを講師に招き、幼稚園児から小学生の初心者向けのバスケットボール教室を開催します。

期間・時間／4月開始 幼稚園児～小学1・2年生：午後4時～4時45分

小学3～6年生：午後5時～5時45分

場所／コザ運動公園体育館ほか 定員／各15人 受講料／4月 3,750円 5月以降 5,000円(月額)

申込期限／4月6日(月) (定員に達し次第、受付終了)

申込・問合せ／コザ運動公園 TEL 098-932-0777



小学生＆中学生対象 誰でも速くなれるかけっこ教室

走るスペシャリストによるかけっこ教室です。

講師／譜久里 武氏・与那原 良貴氏(アスリート工房) 日時／4月19日(日) 午前10時～12時

場所／コザ運動公園 陸上競技場 定員／小学生の部 50人・中学生の部 30人 申込期限／4月17日(金)

申込・問合せ／一般社団法人アスリート工房 TEL 080-3188-2170 <https://www.athlete-koubou.okinawa/>

令和2年度 知花花織後継者育成事業研修生を募集します

研修期間・時間／7月1日(水)～令和3年3月31日(水) 午前9時～午後4時(土日・祝日を除く)

研修場所／知花花織事業協同組合内

応募条件／市内在住1年以上で、研修終了後は知花花織事業組合に加入し、生産活動に従事できる方

定員／6人(面接あり) 受講料／無料

提出書類／研修願書(所定様式あり)、住民票抄本

所定様式は、知花花織事業協同組合と商工振興課窓口で配布します。市公式サイトからダウンロードできます。

応募期限／6月1日(月) 午後5時

応募・問合せ／知花花織事業協同組合事務局 TEL 098-921-1187

催し



おれんじフェア2020
認知症と寄り添う

認知症や健康についての相談・情報交換を、コーヒーを飲みながらしませんか。講話、映画上映会もあります。

日時／4月29日(水) 正午～午後4時

健康・認知症相談／正午～午後4時

講話／午後1時～1時30分

「映画から垣間見る 認知症の裏側」

講師／宮島 真一氏 (Vacant Store Pictures 代表)

◆映画上映／午後1時30分～3時10分

「ぼけますからよろしく願います」

認知症の母と耳の遠い父と離れて暮らす私―泣きながら撮った1200日の記録

(ドキュメンタリー映画)

場所／新垣病院 コミュニティーホール

定員／160人

(定員に達し次第、受付終了)

申込・問合せ／新垣病院 地域医療相談室

TEL 098-9333-2756

メール ahchiki@unokai.or.jp

「いよいよオリンピック 聖火が市内を走ります」

テロ警戒強化中です。

不審な人、不審物等をみかけた際には、

迷わず通報を！

問合せ／沖縄警察署

TEL 098-932-0110

FC琉球 試合日程

会場：タピック県総ひやごんスタジアム

vs 松本山雅 FC

日時／4月4日(土) 午後6時

vs モンテディオ山形

日時／4月12日(日) 午後6時

vs 水戸ホーリーホック

日時／4月25日(土) 午後6時

vs FC町田ゼルビア

日時／4月29日(水) 午後7時

公式サイト／http://fcryukyu.com/

琉球ゴールデンキングス
試合日程

会場：沖縄市体育館

vs 大阪エヴェッサ

日時／4月4日(土) 午後6時5分

日時／4月5日(日) 午後1時5分

vs 島根スサノオマジック

日時／4月8日(水) 午後7時35分

vs 名古屋ダイヤモンドドルフィンズ

日時／4月11日(土) 午後6時5分

日時／4月12日(日) 午後1時5分

公式サイト／https://goldenkings.jp/

ペアーレ楽しい写真教室 写真展

教室に通う生徒たちの自信作を、ぜひ、

ご覧ください。

日時／4月6日(月)～17日(金)

午前8時30分～午後5時15分

(月曜日のみ午後1時開始)

場所／市役所1階展示コーナー

問合せ／ペアーレ楽しい写真教室

TEL 070-5482-7119 (小橋川)

コザ工芸館「ふんどう」工芸体験！

コザ工芸館「ふんどう」では、お子様から大人までお楽しみいただける4つの工芸体験プログラムを行っています。

当日でも申込み可能です！

詳細は「ふんどう」までお問い合わせください。



コザ工芸館 ふんどう

(コザゲート通り沿い)

TEL : 098-934-2213

1. 「漆喰シーサー」色塗り体験 ￥1,300

2. 「竹のバランストンボ」色塗り体験 ￥1,000

3. 「自然素材のクワガタ・カブトムシ」制作体験 ￥1,000

4. 「ガラスのペンダントづくり」 ￥1,000

※小学校低学年以下のお子様は保護者同伴でお願いします。

編集後記

おきなわマラソン取材。ランナーの皆さんへの沿道からの声援がとても熱くて、来年は久しぶりに走ってみようかと思いましたが、取材が終わり、家に着く頃にはへとへとでその日で断念しました。

時が経つのは早く、広報紙に携わって3年目を迎えます。まだまだ写真撮影の腕前や文の校正等、上達していませんが、今年度も伝わりやすい広報紙作成を心がけます。

春日和のある朝「沖縄こどもの国花まつり」へ。36mもの美しい花の壁は、迫力満点でワクワクしました。そして、蜂がいるな、羽音が近いなとドキドキしたら、ドローンのプロペラ音でした。

そんなワクワクとドキドキをくれる我らが沖縄こどもの国は、今年で50周年！今月号は、表紙も裏表紙も沖縄こどもの国一色です！行きたくなりませんか？行きたくなりますように。

(木)

追記：ドローンの名前の由来は雄バチとのこと

新型コロナウイルス等の感染症拡大防止のため、掲載している催しなどが開催延期または中止となる場合があります。

最新の情報は、市公式ホームページ等をご覧ください。担当課（各問合せ先）へご確認ください。ご理解とご協力をお願いいたします。

東京オリンピックピック沖縄県聖火リレー
沖縄市 交通規制のお知らせ

- 沖縄県ホームページ
https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/sports/seika_route_kisei.html
- お問い合わせ先
TEL.098-917-2864
- ドローンの飛行は
禁止となっています。

●2月時点での規制時間予定となります。本番では変更になる場合があります。詳しくは沖縄県のHPでご確認ください。

※当日の状況により予定時刻より早めに解除する可能性があります。

今回の協力を願います。





ありがとう。これからもZOO ~~~~~っと。

50



沖縄こどもの国は5月5日に開園50周年を迎えます。

問合せ／沖縄こどもの国 TEL 098-933-4190